

古代

西アジア

問題 エジプトはナイルのたまもの

2011 新潟大学 3 02

「エジプトはナイルのたまもの」という言葉があるが、それはどのような意味か説明せよ。

解答例 エジプトのナイル川は、毎年定期的に氾濫を繰り返した。それにより上流から運ばれた沃土で、実り豊かな農業が可能となった。

古代

西アジア

問題 ユダヤ教

1998 岡山大学 1

ユダヤ教について、次の語をすべて用いて書きなさい。
ヤハウエ、『創世記』、キリスト教

解答例 ユダヤ教はヤハウエを信仰する一神教で、神を天地万物の創造主とする『創世記』などの聖典を生みだし、後のキリスト教やイスラーム教に影響を与えた。

古代

西アジア

問題 アッシリアの統治

2010 新潟大学 3 4

アッシリア王の統治方法がどのようなものであったか説明せよ。☒

解答例 王が政治・宗教・軍事を掌握し、国内を州に分け、各地に総督を置き、駅伝制を設けて中央集権的に統治した。また、服属民に重税を課し、強制移住策など苛酷な統治を行った。

問題 古代オリエントの暦

2007 東京大学 2 1a

歴史上、人々はさまざまな暦を用いてきた。暦は支配権力や宗教などと密接に関連して、それらの地域的な広がりを反映することが多かった。また、いくつかの暦を併用する社会も少なくない。歴史上の暦に関する以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(ロ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(1)西アジアにおける暦の歴史を概観すると、(a)古代メソポタミアや古代エジプトで暦の発達が見られ、のちにヨーロッパへ多大な影響を与えた。また、(b)7世紀にイスラーム教徒は独自の暦を作り出し、その暦は他の暦と併用されつつ広く用いられてきた。近代になって、西アジアの多くの地域には西暦も導入され、複数の暦が併存する状態となっている。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 古代メソポタミアと古代エジプトにおける暦とその発達の背景について、3行以内で説明しなさい。

解答例 両地域とも灌漑農業の必要から暦が発達したが、占星術を背景に太陰暦が維持されたメソポタミアに対し、定期的なナイル川の氾濫を農業基盤としたエジプトではより正確な太陽暦が発達した。(87字)

問題 フェニキア文字とアラム文字

2010 新潟大学 3 3-3

フェニキア人とアラム人の文字文化について簡潔に述べよ。

解答例 フェニキア文字はギリシア文字に伝わり、アルファベットの起源となった。アラム文字はアラビア文字やソグド文字など、オリエント世界および東方世界で用いられる多くの文字の起源となった。

問題 ユダヤ教

2000 北海道大学 1

ユダヤ教の特徴と教義の確立にいたる歴史的背景を、90字程度で説明せよ。

解答例 ヤハウエー神教であり、出エジプトやバビロン捕囚などの苦難の中で、ユダヤ人だけが救われるという選民思想を持ち、救世主を待ち望むようになった。バビロン捕囚後に教団が組織され、確立した。

古代

西アジア

問題 アメンホテプ4世の宗教改革

1998 東京学芸大学 1

アメンホテプ4世の宗教改革の内容を100字以内で述べよ。

解答例 テーベの神官団と対立したアメンホテプ4世は、テル=エル=アマルナに遷都し、唯一神アトンの信仰を強制しようとした。この改革は失敗に終わったが、古い伝統の束縛を離れた写実的なアマルナ美術が生まれた。

古代

西アジア

問題 ダレイオス1世の統治体制

2007 新潟大学 3 2

(ダレイオス1世は中央集権的な体制を整えた)。これに関連して、当時のペルシア帝国の支配体制がどのようなものだったか、100字以内で説明せよ。

解答例 属州にサトラップを置いて全国を統治し、「王の目」「王の耳」と呼ばれる監察官を巡回させた。また、税制の整備を行い、全国の要地を結ぶ「王の道」と呼ばれる国道をつくり、駅伝制を整備して通信の迅速化を図った。

古代

西アジア

問題 ダレイオス1世の帝国統治体制

2008 北海道大学 1 1

アケメネス朝ペルシアは、広大な領域を支配した大帝国の1つであるが、ダレイオス1世により整備された帝国統治システムの特徴を90字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 全国を属州に分け、知事のサトラップに統治を委ねたが、王の目・王の耳の巡察使を派遣して監視した。また王の道など街道を整備し、駅伝制を施行して情報伝達の迅速化を図り、中央集権体制を維持しようとした。

古代

西アジア

問題 ダレイオス1世の統治政策

2009 成城大学法 1 問2

しかし、前538年には (h) は滅び、 (j) がオリエントの新たな帝国として君臨する。 (j) は、 (g) や (h) に比較して、領内の異民族や異文化を許容する寛容な方針をとったために、ヘブライ人たちも、約半世紀ぶりに (i) を解かれ、パレスチナへの帰還を許された。

(j) 帝国のダレイオス1世は、この寛容な政策の他に、世界史的に注目されるいくつかの独自の政策を打ち出している。それらの政策について100字以内で説明せよ。ただし、句読点は1字とせよ。

解答例 知事であるサトラップをおいて、監察官である「王の目」「王の耳」を派遣した。スサからサルデスに通じる「王の道」を建設し、駅伝制度を整備したほか、金貨・銀貨を鑄造して経済発展を図った。

古代

西アジア

問題 ゾロアスター教の特徴

1998 北海道大学 1 1

ソグド人はアラブの侵入までペルシア人と同様にゾロアスター教を信仰していた。ゾロアスター教の特徴について100字以内で記せ。

解答例 ゾロアスターが創始した宗教で、ササン朝で国教となって経典アヴェスターが編纂された。世界を善神アフラスダと悪神アーリマンの闘争の場ととらえ、最後の審判や天使・悪魔の思想がユダヤ教に影響を与えた。

古代

西アジア

問題 アケメネス朝ペルシア

2013 東京学芸大学 2 03

ダレイオス1世に至るまでのアケメネス朝ペルシア帝国の形成過程を100字以内（句読点等を含む）で述べよ。

解答例 キュロス2世はメ自立してメディアを滅ぼすと、リディアと新バビロニアを征服した。カンピュセス2世はエジプトを征服してオリエントを統一し、ダレイオス1世はエーゲ北岸からインダス川流域に至る地域を支配した。（100字）

問題 アレクサンドリア

2009 立教大学/法・経済他 2 B4

この時代までに流入した西域文化のなかで漢文化への影響が大きかったのは、武芸や力技などの身体芸であった。前108年に行われた大会では、黎軒の吞刀や吐火、天竺（インド）の蛇遣いの演目も出ている。

「黎軒」はプトレマイオス朝の都アレクサンドリアで、当時、「世界の結び目」と呼ばれていた。なぜそのように呼ばれたのか、特に文化面に注目して1行でしるせ。

解答例 ヘレニズム文化の中心地で、ムセイオンでは自然科学研究が盛んだったから。
(35字)

問題 フェニキア人とギリシア人

2011 東大世界史テスト 2-2 1

古来より、多くの人々交易・植民などさまざまな理由により故郷を離れ移動した。そして彼らは、移動した地の政治・文化などに影響を与えることもあった。これらに関する次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（口）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問1 「海の民」侵入後の地中海沿岸でシドンやティルスを拠点としたフェニキア人は、地中海貿易で活躍し、地中海沿岸に広く植民活動を行った。また、同じように地中海貿易に乗り出し、地中海各地に植民市を建設したギリシア人との間に、さまざまな交流・対立が起こった。フェニキア人がギリシア人に与えた文化的影響と、彼らとの対立について、アケメネス朝ペルシアとの関係を考慮しつつ、具体的に4行以内で説明しなさい。

解答例 フェニキア文字がギリシアに伝播してギリシア文字が成立し、アルファベットの起源となった。また、フェニキア人はアケメネス朝のペルシアの保護を受けたことから艦隊を提供してペルシア海軍の主力となり、ペルシア戦争でギリシア軍と戦った。

古代

欧州

問題 アテネの直接民主制の特徴

2002 東京学芸大学 1

直接民主制完成期のアテネの民主政の制度の内容を50字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 成年男子市民全員が参加資格を持つ民会を最高機関とし、将軍などを除く国家役人を抽選制とした。

古代

欧州

問題 スパルタ市民の生活様式

1997 北海道大学 2

スパルタでは、隣接諸地域の征服により、市民が等しく土地所有者となり、それらの地域の住民を隷属農民（ヘイロータイ）として支配したが、このことはスパルタ市民の生活様式に少なからぬ影響を与えることになった。そのようなスパルタ市民の生活様式の特徴を具体的に説明せよ。

解答例 ヘイロータイの反乱を防止するため、市民を兵士として訓練する軍国主義の生活様式がリュクルゴス体制として確立した。（60字問題の解答）市民団の平等を維持し、貧富の差の拡大を阻止するため、商工業はペリオイコイに従事させ、土地の分割・譲渡は禁止され、外国への出入りを認めない鎖国体制もとられた。（150字問題の解答）

問題 集住

2009 東京大学 2 1a

人口集中地としての都市は、古来、一定地域の中心として人々の活動の重要な場であり続けてきた。それらの都市は、周囲の都市や農村との関係に応じて、都市ごとに異なる機能を果たしてきたが、ある特定の地域や時代に共通する外観や特徴を示す場合もある。以上の点をふまえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(ロ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) (a)紀元前8世紀のエーゲ海周辺では、ポリスとよばれる都市が古代ギリシア人によって形づくられた。ポリスはその後、地中海・黒海沿岸地域にひろがり、その数は1000を超え、ギリシア古典文化を生み出す基盤となった。ポリスはそれぞれが独立した都市国家であったため、ギリシア人は政治的には分裂状態にあったが、他方、(b)文化的には一つの民族であるという共通の認識をもっていた。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) ポリスの形成過程を、2行以内で説明しなさい。

解答例 王族や有力貴族の指導のもと、軍事的・経済的要地であるアクロポリスの下に人々が集住し、周辺の農村部も統合して成立した。(58字)

問題 ギリシア人の同朋意識

2009 東京大学 2 1b

人口集中地としての都市は、古来、一定地域の中心として人々の活動の重要な場であり続けてきた。それらの都市は、周囲の都市や農村との関係に応じて、都市ごとに異なる機能を果たしてきたが、ある特定の地域や時代に共通する外観や特徴を示す場合もある。以上の点をふまえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(ロ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) (a)紀元前8世紀のエーゲ海周辺では、ポリスとよばれる都市が古代ギリシア人によって形づくられた。ポリスはその後、地中海・黒海沿岸地域にひろがり、その数は1000を超え、ギリシア古典文化を生み出す基盤となった。ポリスはそれぞれが独立した都市国家であったため、ギリシア人は政治的には分裂状態にあったが、他方、(b)文化的には一つの民族であるという共通の認識をもっていた。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b)この共通の認識を支えた諸要素を、2行以内で説明しなさい。

解答例 オリンポスの神々への信仰の共有と、ホメロスの文学や共通する言語でヘレネスと自らを称し、他者をバルバロイとして区別した。(59字)

古代

欧州

問題 イオニアの代表的哲学者

2010 名古屋大学 1 01

(a)イオニア植民地のポリスが輩出した代表的な哲学者を一名あげ、(b)彼が説いた自然現象に関する考え方を説明しなさい。

解答例 (a)タレス

(b)自然現象を神話的解釈に頼ることなく、合理的に説明しようとし、万物の根源を追求して水であると主張した。

古代

欧州

問題 ギリシア植民市の立地の特徴

2010 名古屋大学 1 02

ギリシアの植民市には、現在もなお重要な都市として存続しているものが少なくないが、(a)そのうちから一つをあげ（現在名でよい）、(b)その立地の特徴について述べなさい。

解答例 (a)イスタンブル

(b)ボスフォラス海峡に臨み、黒海とエーゲ海を結ぶ海上交易の要衝であり、ヨーロッパとアジアを結ぶ交通路にも位置していた。

古代

欧州

問題 アテネの交易

2010 名古屋大学 1 03

ペイライエウス港の存在は、ラウレイオン銀山の開発とあいまって、アテネの食糧自給状況にどのような変化をもたらしたのか、説明しなさい。

解答例 オリーブやブドウなどの果樹を栽培して輸出し、小麦など穀物は貨幣を媒介に海外から輸入するようになり、食糧自給は低下した。

古代

欧州

問題 財産政治

2010 名古屋大学 1 03

財産の額によって市民を四つの等級に分け、それに応じて国政参与の程度を定める財産政治（ティモクラティア）の導入が、なぜ民主政への第一歩となったのか、その理由を述べなさい。

解答例 国政参与の条件として貴族政の基盤である家柄を否定し、国家への義務を果たすものに、参政権を与えるという原則を導入したため。

古代

欧州

問題 イオニア学派の特徴

2008 北海道大学 1 2

前6世紀に、イオニア植民市を中心に発展した自然哲学(イオニア学派)の特徴を、具体的な人物名(1人)を挙げながら60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 タレスが水を根源としたように、神話に拠らず合理的解釈によって世界の生成を理解しようとし、そのために万物の根源を追求した。

古代

欧州

問題 ペロポネソス戦争とスパルタ

2008 北海道大学 1 4

ペロポネソス戦争がスパルタ社会に与えた影響を60字程度で説明しなさい。

解答例 勝利してポリス社会の覇権を握った。しかし富の流入で土地の売買も始まり、市民団は解体してリュクルゴス体制が崩れ、軍事力も弱体化した。

古代

欧州

問題 ペルシア戦争の原因

2005 東京学芸大学 2

ポリス形成期に入ると、小アジア西部のエーゲ海沿岸には、ギリシア人の植民市が数多く成立した。後の(c)ペルシア戦争の発端もこの地域に関連している。

問4 下線部(c)に関して、ペルシア戦争の発端について、80字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 スキタイとの戦争費用捻出のため、アケメネス朝のダレイオス1世が小アジアのギリシア人植民市に課税しようとしたところ、イオニア人都市ミレトスを中心に反乱が起こった。

古代

欧州

問題 ポリスの民主政治の特徴

2009 成城大学経済 1 問6

ポリスの民主政治の特徴を、今日の民主政治との比較で80字以内で述べよ。ただし、句読点は1字とせよ。

解答例 国民が代表を選出する間接民主政でなく、市民による民会を通じた直接民主政が行われた。奴隷や女性に参政権はなく、成年男子市民のみが民会に参加していた。（73字）

古代

欧州

問題 リキニウス・セクスティウス法

2013 東京学芸大学 2 05

リキニウス・セクスティウス法の内容はどのようなものか、制定の背景にあった当時の政治・社会状況と関連させながら80字以内（句読点等を含む）

解答例 重装歩兵として台頭した平民のプレブスは、貴族のパトリキによる官職の独占と征服地の占有に反発した。そのためコンスルの一人をプレブスとし、占有地割り当てを制限した。（80字）

古代

欧州

問題 ペルシア戦争の経緯

2007 名古屋大学 1 1

まずペルシアは、一定期間広大な帝国を支配したが、(1)アジアの境界を越えて進出しようとしたために、自らの支配ばかりかその存続さえも危険にさらした。

問1 下線部(1)について、この事件の経緯を簡潔に述べなさい。

解答例 アケメネス朝ペルシアは支配下のイオニア植民市の反乱を機にギリシアに遠征軍を送り、ペルシア戦争を起こしたが、敗北した。

古代

欧州

問題 ペロポネソス戦争

2007 名古屋大学 1 2

スパルタは(2)長年にわたる（アテネとの）抗争に勝利してギリシアの覇権を獲得した

問2 下線部(2)について、この事件の経緯を簡潔に述べなさい。

解答例 デロス同盟を率いるアテネの台頭に対し、スパルタはペロポネソス同盟を率いて対抗し、ペロポネソス戦争となって勝利した。

古代

欧州

問題 ソロンの改革

2011 新潟大学 3 03

ソロンの改革は、どのような内容を持つものであったか90字以内で答えよ。

解答例 貴族と平民の調停者として改革を行い、債務の帳消しと債務奴隷を禁止して市民団の維持を図るとともに、財産に応じて参政権と兵役義務を定める財産政治を実施し、義務と権利の対応関係を示した。

古代

欧州

問題 アテネの政治経済

1989 京都大学 3 a

次の問題(a),(b),(c)に、それぞれの制限字数以内で応えよ。

(a)パルテノン廟は紀元前447年から432年にかけて造営され、今日までアテネの繁栄の記念物として残っている。その造営の当時、アテネの政治や経済は、どのような状況にあったか。100字以内で説明せよ。

解答例 ペリクレスの指導下に成年男子市民を構成員とする民会が最高機関となって直接民主政が完成する一方、デロス同盟の盟主としてアテネ海上帝国を実現し、同盟の資金を流用して経済的にも繁栄し、全盛期を迎えていた。

古代

欧州

問題 イデア論

2007 聖心女子大学文学 3 2

アリストテレスの師にあたるプラトンは、「イデア論」で知られる。「イデア論」について簡単に説明しなさい。

解答例 善や美といった抽象的な観念はイデア界にのみ実在しており、現実界の事物はイデアの影のようなものを感覚でとらえているに過ぎないとする考え方。新プラトン主義へと発展し、中世初期の神学にも影響を与えた。

古代

欧州

問題 スパルタの隷属民の特徴

2010 首都大学東京 1 02

スパルタは、先住ギリシャ人をスパルタ人に貢納義務を負った隷属身分のヘイロータイとする身分制度を形成した。アテナイなどのポリスに存在した奴隷とは異なる、スパルタの隷属民の特徴について100字以内で説明しなさい。

解答例 自らの集落を作り、家族を持つことができた点でアテナイの奴隷とは異なる。しかし、土地はスパルタ人の所有地とされ、その厳しい監視を受けて耕作を強制され、移動の自由や職業選択の自由を奪われた存在であった。(99字)

古代

欧州

問題 リュクルゴス体制

2010 首都大学東京 1 03

リュクルゴス体制のおもな特徴について100字以内で説明しなさい。

解答例 市民は少年期から軍事訓練を行い、軍国主義的規律に従って生活した。市民間の平等を維持するために持ち分地を公平に分割し、土地の売買や商工業への従事を禁止し、他のポリスとの交易を統制する鎖国政策をとった。(99字)

古代

欧州

問題 ソロンの債務奴隷禁止

2011 首都大学東京 1 03

次の文章を読んで、問に答えなさい。

アテナイ（アテネ）では、前6世紀の初めに行われたソロンの改革が奴隷制発展の出発点となる。これ以後、アテナイにはギリシャ世界の周辺地域から非ギリシア人の奴隷が大量に輸入されて、みずから農耕に従事する小農民のもとにおいて、補助労働力としての奴隷所有が広く普及する。

問 ソロンの改革のどのような措置が、その後のアテナイにおける奴隷制の展開に大きな影響を与えることになったのか、100字以内で説明しなさい。

解答例 ソロンは、市民が奴隷になることを条件に債務を負うことと、奴隷になることを条件に市民に債務を負わせることを共に禁じ、市民が奴隷に転落することを防止した。それにより、市民と奴隷の差異を明確にした。(96字)

古代

欧州

問題 ソロンの改革

2001 東京学芸大学 1

ソロンの改革の背景と改革の内容を120字以内（句読点を含む）で述べよ。

解答例 商工業の発展と貨幣経済の普及で台頭した富裕平民が重装歩兵として従軍し、参政権を要求する一方、没落した無産市民の不満が増大し、貴族と平民が対立した。ソロンは負債の帳消し、債務奴隷の防止、財産に応じて軍役と参政権を定める財産政治で調停を試みた。

古代

欧州

問題 前5世紀中頃のアテネの民主政

2011 新潟大学 3 04

紀元前5世紀中頃のアテネの民主政はどのようなものであったか、120字以内で説明せよ。

解答例 ペルシア戦争で軍船の漕ぎ手として従軍した無産市民の発言力が高まり、ペリクレスの指導の下、女性・奴隷・在留外国人を除く成年男性市民の全員が参加の権利を有する民会が、国政の最高決定機関となった。将軍職など以外の官職も抽選で平等に選ばれた。

古代・中世・近世

東アジア・西アジア・中央アジア

問題 草原の道

2011 東京学芸大学 1 02

「草原の道」はユーラシア大陸のどのあたりを通っているか、自然環境（気候帯）や、オアシスの道との位置関係に言及しつつ50字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 ユーラシア大陸の東北から西南にかけての帯状の乾燥帯のうち、オアシスの道北方の草原地帯を通っている。（49字）

古代

欧州

問題 シチリア島奴隷反乱の背景

2003 北海道大学 1

シチリアでは、前2世紀に二度にわたって奴隷の反乱が生じているが、その背景について30字程度で述べなさい。

解答例 奴隷を用いたラティフンディアの経営が普及したため。

古代

欧州

問題 ギリシアとローマの市民権政策

2009 立教大学/社会 18

「ローマ人」は、212年のアントニヌス勅令以降、帝国に住む全自由人を指すことになる。この勅令発布にいたるまでのローマの市民権政策はどのようなものであったか、ギリシアポリス（とくに古典期アテナイ）の市民権政策と対比して1行でしるせ。

解答例 アテナイは市民権を同出身者に限定したが、ローマは被征服民に拡大した。（34字）

古代

欧州

問題 コロナトゥス制

2008 新潟大学 34

コロナトゥス制とはどのようなものか、40字以内で説明せよ。

解答例 有力者が所有する大所領で、小作人コロヌスに土地を貸与し、地代を徴収する農場経営。

古代

欧州

問題 ラティフンディアとコロナトゥス

2007 京都大学 43

3世紀にはローマ帝国の社会経済的基盤も変化する。農業・土地制度における変化を30～40字程度で述べよ。

解答例 奴隷を用いたラティフンディアから、小作人より地代を徴するコロナトゥスへ変化した。

古代

欧州

問題 軍人皇帝時代

2008 新潟大学 3 2

軍人皇帝の時代とはどのような特徴を有する時代であるか、50字以内で説明せよ。

解答例 各地の軍団が独自に皇帝を擁立して争い、その多くが即位しては殺害されるという混乱の時代であった。

古代

欧州

問題 ニケーア公会議の内容

2008 新潟大学 3 4

325年に開催されたニケーア公会議の内容を、50字以内で説明せよ。

解答例 イエスに神性を認めるアタナシウス派を正統教義とし、イエスを人間とするアリウス派を異端とした。

古代

欧州

問題 3世紀の危機

2010 東京学芸大学 2 02

キリスト教は、紀元後3世紀頃にはローマ皇帝によって何度か迫害された。キリスト教の迫害の背景には、3世紀頃のローマ帝国の危機的状況があった。対外関係に関して、いかなる危機があったのかを50字以内（句読点等を含む）で述べよ。

解答例 北方国境地帯でゲルマン人、西方でササン朝の活動が活発化し、両者がローマ帝国に侵入を繰り返した。（47字）

古代

欧州

問題 ニケーア公会議

2000 東京大学 3 3

地中海をとりまく地域を地中海世界とよべば、そこは古代オリエントの神々、そしてギリシア・ローマの神々の世界だった。そこから神は唯一であることを主張するユダヤ教が生まれ、やがてキリスト教・イスラム教という一神教が発展する。次ページの地図の①から④は地中海世界の宗教に関連する都市を示す。これらの都市に関する以下の設問(1)～(10)に答えよ。

問(3) ⑩の地で325年に開かれた公会議で決定したことを2行以内(60字)で答えよ。

解答例 イエスに人性と神性を認めるアタナシウス派が正統とされ、イエスを神の被造物とするアリウス派が異端とされた。(52字)

古代

欧州

問題 ローマ共和政の身分闘争

2001 北海道大学 1 2

ローマは、前27年に元首政(プリンキパトゥス)に移行するが、ここで成立した元首政の特徴を共和政との関連で60字程度で説明せよ。

解答例 プリンケプスと称し、元老院を尊重したが、重要な官職を終身にわたって独占し、軍への命令権も保持して実質的な帝政を実現した。

古代

欧州

問題 リキニウス・セクスティウス法

2010 河合塾オリジナル

(B) リキニウス・セクスティウス法の成立は、ローマの身分闘争において重要な画期であったが、同時に新たな社会層の形成の契機ともなった。この点に関して、リキニウス・セクスティウス法の内容とその影響について2行以内で述べなさい。

解答例 コンスルの一人を平民としたが、これを機にコンスルを輩出する平民上層と貴族層の融合が進み、新支配層のノビレスが出現した。

問題 植民市と地中海の一体化

2010 河合塾オリジナル

パクス=ロマーナの時代に地中海世界の一体化が進んだが、そこでは属州各地に建設された植民市が、政治的、経済的、文化的に重要な役割を果たした。植民市にはローマの役人や軍人が赴任し、ローマ人が移住するとともに、属州の上層民も居住し、ローマの属州支配の拠点となったのである。そこで、次の言葉を必ず用いて、地中海世界の一体化に植民市が果たした役割について60字以内で述べよ。

市民権 ラテン語

解答例 属州上層民は市民権を得て政治的にローマに統合された。ラテン語などローマ文化も伝播し、地中海の交易網の拠点ともなった。

問題 アタナシウス派とアリウス派

2010 東京学芸大学 2 03

アタナシウス派とアリウス派の教義の違いを60字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 アタナシウス派がイエスに神性と人性の両性を認めたのに対し、アリウス派はイエスを神の被造物としてイエスの神性を否定した。（59字）

問題 ローマ市民権の拡大

2011 東京大学 2 1b

歴史上、帝国と呼ばれた国家は、多民族、他人種、他宗教を包摂する大きな領域をその版図におさめている場合が多かった。それらの国家の繁栄と衰退、差異や共通性、内外の諸関係について、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) ローマはテヴェレ川のほとりに建設された都市国家にすぎなかったが、紀元前6世紀に、エトルリア人の王を追放して共和政となった。その後、周辺の都市国家を征服してイタリア半島全体を支配し、やがて地中海世界を手中におさめる大帝国となった。ローマが帝政に移行する紀元前後からおよそ200年にわたる時期はパクス＝ロマーナとたたえられ、平和が維持された。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) ローマの市民権の拡大について、2行以内で説明しなさい。

解答例 前1世紀の同盟市戦争で全イタリアの自由民に付与し、属州上層民にも次第に拡大した。3世紀初に属州の全自由民に付与した。(58字)

問題 ローマの公共施設

2011 東京大学 2 1a

歴史上、帝国と呼ばれた国家は、多民族、他人種、他宗教を包摂する大きな領域をその版図におさめている場合が多かった。それらの国家の繁栄と衰退、差異や共通性、内外の諸関係について、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) ローマはテヴェレ川のほとりに建設された都市国家にすぎなかったが、紀元前6世紀に、エトルリア人の王を追放して共和政となった。その後、周辺の都市国家を征服してイタリア半島全体を支配し、やがて地中海世界を手中におさめる大帝国となった。ローマが帝政に移行する紀元前後からおよそ200年にわたる時期はパクス＝ロマーナとたたえられ、平和が維持された。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) ローマの平和と繁栄を示す都市生活を支えていた公共施設について、2行以内で説明しなさい。

解答例 (a)広場を中心に公衆浴場・円形闘技場の娯楽施設や上下水道などが整備され、都市間を結ぶ道路網を通じて物資が供給された。(56字)

古代

欧州

問題 ローマ皇帝によるキリスト教公認の理由

2013 東京大学 2 1b

国家と宗教の関わりについての、以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(ロ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(1)紀元前1世紀に地中海世界を統一したローマは、その広大な帝国を統治するために、宗教をさまざまな形で支配政策に組み入れていった。パレスチナの地に生まれてローマ帝国内に信仰を広げたキリスト教は、皇帝による宗教政策との関わりで、(a)はじめ激しく迫害されたが、やがて(b)紀元後4世紀前半には国家に受け入れられるようになった。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) キリスト教徒はローマ皇帝によってどのように公認されたか、その皇帝の名前と公認の理由に触れながら、2行以内で説明しなさい。

解答例 コンスタンティヌス帝は、増加するキリスト教徒を体制側にとりこみ、キリスト教で帝権を強化するため、ミラノ勅令で公認した。(59字)

古代

欧州

問題 剣闘士奴隷

2003 東京学芸大学 1

剣闘士奴隷(剣奴)とは何か、70字以内(句読点を含む)で述べよ。

解答例 有力者が、民衆に提供する“パンと見せ物”の“見せ物”とするために、剣術を仕込まれた奴隷である。剣闘士同士や、野獣との試合が開催された。

古代

欧州

問題 ローマの元首政

1989 京都大学 3 b

次の問題(a),(b),(c)に、それぞれの制限字数以内で答えよ。

(b)ローマ共和政末期の内乱を克服して成立した政治体制は「元首政」と呼ばれ、以後300年間ほど維持される。この体制の特徴を80字以内で説明せよ。

解答例 共和政の伝統を尊重し、皇帝は市民の第一人者としてプリンケプスと称して元老院との共同統治の形態をとったが、政治と軍事の最高指導権を一身に独占していた。

問題 三位一体説

2007 國學院大學 4 2

ローマ教会の基本教義である三位一体説の内容と、この教義がローマ教会の正統説となった経緯を、80字以内で説明しなさい。

解答例 父なる神と子であるキリストと聖霊は、本質的に同じとする説である。父と子の同質を主張したアタナシウスが、ニケーア公会議で正統とされ、後に三位一体説として確立した。
(80字)

問題 ローマの地中海進出

2007 名古屋大学 1 5

本書の記述の始点は、第140オリュンピア期（紀元前220～116年）にあたる。それ以前の時代には、世界の出来事は、その原因も結果も起こった場所によってばらばらだったが、このとき以来、(5)歴史はいわば有機的な統一体になり、イタリアとリビアの出来事がギリシアとアジアの出来事と結びつき、すべてが一つの結末へいたったのである。

問5 下線部(5)について、ここで著者が「一つの結末へといたった」と述べているのは、前220年から前168年までの53年間のことである。プトレマイオス朝エジプト（前30年に滅亡）はもちろん、カルタゴ（前146年に滅亡）さえ存続している段階で、なぜ著者はこのような判断を下したのか、具体的な史実に言及しながら、その理由を考えて述べなさい。

解答例 ローマは第二回ポエニ戦争でカルタゴに勝利し、西地中海に覇権を確立した。また、カルタゴと結んだマケドニア王国をマケドニア戦争で滅ぼし、東地中海地域にも勢力を拡大した。

古代

欧州

問題 ポエニ戦争後のローマ社会の変化

2001 法政大学/文 4

カルタゴとローマとの2回目の戦争後に起きたローマ社会の変化について、100字以内で述べよ（句読点も1字に数える。算用数字は1マスに2字記入して良い。）

（120字に改作）

解答例 有力者は属州経営に関与し、戦争捕虜を奴隷として果樹栽培を行うラティフンディアを展開して富を蓄積した。一方で重装歩兵として長期の従軍によって疲弊した中小農民は没落し、大都市の遊民と化したため、共和制の根幹が動揺し、軍事力も弱体化した。（114字）
☒☒(120字に改作)

古代

欧州

問題 ローマの共和政

1996 首都大学東京 1

前5・4世紀のアテナイ（アテネ）に見られるように、古代ギリシャでは民主政が実現されていた。これに対して、古代ローマの政治形態は「共和政」と呼ばれている。このローマ共和政の特徴について、100字以内で説明せよ。

解答例 成年男子市民全員が参加する民会が最高機関であったギリシャに対し、ローマでは、有力者の終身議会である元老院が最高決議機関としての地位を保った。官職も、パトリキヤノビレスの有力者階級の独占が続いた。

古代

欧州

問題 ローマ帝国のキリスト教国教化

2007 北海道大学 1 3

ローマ帝国におけるキリスト教の公認から国教化に至る経緯を90字程度で簡単に説明しなさい。

解答例 313年コンスタンティヌス帝は、ミラノ勅令でキリスト教を公認した。その後ニケーア公会議を開催してアリウス派を異端とし、アタナシウス派を正統とした。392年にはテオドシウス帝が他宗教を禁じて国教とした。

古代

欧州

問題 ポエニ戦争後のローマ社会の変化

2007 聖心女子大学文学 31

ポエニ戦争をはじめとする海外征服戦争は、ローマの社会にどのような影響をおよぼしたか、簡潔に説明しなさい。

解答例 属州からの安価な穀物の流入と長期の従軍の負担により、重装歩兵の担い手である自営農民が没落する一方、大土地所有を進める一部の有力者が台頭したほか、地中海交易や属州の徴税請負などを通じて騎士階級が台頭した。

古代

欧州

問題 ローマの自営農民没落

2011 首都大学東京 105

共和政後期のローマにおいて、農民が没落する現象が起こった。これらの農民はなぜ没落したのか、またその後彼らの多くはどうなったのか、100字以内で説明しなさい。

解答例 長年の従軍で疲弊した上に、属州からの安価な穀物の流入や戦争捕虜を奴隷としたラティフンディアの拡大で、農業経営が困難となった。そのため、都市に流入して「パンと見せ物」を要求する無産市民となった。(96字)

問題 ドミナートゥス制

1986 東京大学 3A

(A) 古代ギリシアは、オリエント文明の周辺に位置する、二次的文明の世界である。しかし、そこに開花したのは、オリエントには見られない、自由な市民たちから成る都市国家と(1)批判精神にあふれた文化とであった。イタリア半島に、やや遅れて形成された共和政ローマの社会と文化も、(2)ギリシアとほぼ同じあり方を示し、オリエントや中国、インドなどとは異なる様相を呈している。しかしながらローマは、その対外的発展にともない、しだいに都市国家の枠組を越えて、ついには共和政から帝政への転換を行い、(3)3世紀末以降、むしろオリエントの専制国家に近い支配体制を生み出すにいたっている。

設問

(3)この過程について、改革を行った2人の皇帝の名を挙げながら、4行以内で説明せよ。

解答例 デイオクレティアヌス帝は元老院との共治を否定し、皇帝崇拜の導入などで皇帝による専制君主体制であるドミナートゥス制に移行した。次いでコンスタンティヌス帝は、キリスト教によって帝権を神聖化する一方、官僚機構の整備や社会階層の固定化を行った。

問題 アウグストゥスの権力

2008 首都大学東京 1

アウグストゥスの権力はどのようなものだったか、120字以内で説明しなさい。

解答例 市民の第一人者としてプリンケプスと称し、元老院と共同統治の姿勢をとり、共和政の国制を可能な限り維持した。しかし、重要な公職を終身にわたって兼任して行政を指導し、各組織への命令権を独占して軍の最高指揮官も兼務することで、事実上の皇帝となった。
(120字)

古代・中世

欧州

問題 ゲルマン諸族の王の信仰していた宗教

2013 東京大学 2 3a

国家と宗教の関わりについての、以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(3) メロヴィング朝フランク王国の急速な勢力拡大の背景には、その基礎を築いた王の改宗があったと考えられている。以下の(a)・(b)の問いに冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 他のゲルマン諸部族の王の大部分は、当時どのような宗教を信仰していたか、2行以内で説明しなさい。

解答例 ニケーア公会議で異端とされ、ローマ帝国域内での信仰が禁止されていたアリウス派のキリスト教を信仰していた。(52字)

古代

西アジア

問題 ゾロアスター教

2013 首都大学東京 1 05

ゾロアスター教とはどのような宗教か、また後世にいかなる影響を与えたか、100字以内で説明しなさい。

解答例 善悪二元論を特徴とし、現世を善神アフラマズダと悪神アーリマンの闘争の場とし、最後の審判によって来世の救済が決定するとした。最後の審判と天使・悪魔の思想はユダヤ教・キリスト教・イスラーム教に影響した。

古代

南アジア

問題 アーリヤ人

1997 北海道大学 1 2

アーリヤ人について、30字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 インド＝ヨーロッパ語系の遊牧民で中央アジアが先住地だった。

古代

南アジア

問題 ガンダーラ美術

1997 北海道大学 1 4

ヘレニズム文化の影響を受けたガンダーラ美術を、30字程度で具体的に説明せよ。

解答例 ギリシアの神像彫刻に倣って仏像の制作を開始した仏教美術である。

古代

南アジア

問題 新仏教

2005 首都大学東京 1

アショーカ王は仏教を保護したことで知られるが、彼の時代には、仏教はすでに諸部派に分裂していた。その後、紀元前後になると、旧来の仏教諸部派を批判する(2)新しい仏教が起こった。

問3.下線部(2)について、次の問いに答えよ。

- ①この新しい仏教は何と呼ばれるか。また、それはどういう意味か。40字以内で記せ。
- ②この新しい仏教は、その後、世界のどのような地域に広がっていったか、40字以内で記せ。

解答例 ①大乘仏教。悟りによる個人の救済ではなく大衆の救済を目指す大きな乗り物の意。
②中央アジアを経て中国に伝わり、そこから朝鮮半島へ、そして日本へと伝わった。

古代

南アジア

問題 バラモン教

1997 北海道大学 1 2

バラモン教について50字以内で説明せよ。

解答例 ヴェーダを聖典とし、自然を神格化した偶像崇拝の多神教である。ヴァルナの身分制を輪廻思想で正当化した。

古代

南アジア

問題 クシャーナ朝

2002 名古屋大学 2 4

クシャーナ朝が栄えた理由を、交易という観点から50字以内で説明せよ。

解答例 中央アジア西部のオアシスの道の交通の要衝を占め、同時代の漢とローマの絹の交易を中継した。

古代

南アジア

問題 アショーカ王の統治理念

2005 首都大学東京 1

(1)その第3代王がアショーカ王で、その統治理念を石柱や岩に刻んだアショーカ王碑文はインド亜大陸各地のみならず、遠くアフガニスタン中央部にまで分布している。

問2.下線部(1)にみられるアショーカ王の統治理念について、60字以内で記せ。

解答例 仏教に帰依し、守るべき倫理規定であるダルマを統治原理とし、武力による征服を放棄して平和による統治の拡大を目指した。

問題 ヴァルナのあり方の違い

2005 首都大学東京 1

玄奘はインド亜大陸を広く旅し、帰国後『大唐西域記』を著した。『大唐西域記』には、次のような記述がみられる。

(3)族姓は四つの異なったものがある。第一はバラモン、すなわち浄行であり、道を守って貞潔な生活をしている。第二はクシャトリア、すなわち王種であり、仁愛の心をもって代々君臨している。第三はヴァイシャ、すなわち商人であり、商品を取引しつつ、利を求めて遠近に活動している。第四はシュードラ、すなわち農民であり、農作業に精を出している。

問4.下線部(3)にみられる族姓(ヴァルナ)のあり方は、『マヌ法典』などの古代の文献にみられるヴァルナとは異なっている。それはインド古代社会の変容をあらわしていると考えられる。どこが異なるか、60字以内で記せ。

解答例 古典のヴァルナは、商人と農民をあわせてヴァイシャとし、シュードラは隷属身分であった。シュードラの地位の上昇がみられる。

問題 マウリヤ朝全盛期の統治

2009 東大オープン 1-2 3a

世界のグローバル化が進んでいく一方、地域協力の動きも盛んになっている。「地域」の定義は多岐に及ぶが、その多くは近代国家によって生み出された政治的構造を超えた概念を指している。地域協力とその枠組みとなる地域世界に関する次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(3) 1895年、南アジア7カ国によって、SAARC(南アジア地域協力連合)が結成された。この7カ国が属する南アジア世界は、北インドと南インドに大別できる。南北インドが政治的に統一されることは稀であり、多くのローカルな経済圏が形成されていたが、相互の交易による交流を通じて小規模な地域がつながり、広大なエリアの文化的な一体性も備えていった。こうして、多様性と統一性を共存させた南アジア世界が成立したのである。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) マウリヤ朝は、南北インドの広範な領地を統治した。この王朝の代表的な君主の名を示しつつ、その政治理念と、その普及のための政策について、あわせて2行以内で説明しなさい。

解答例 アショーカ王は仏教に帰依し、各地に磨崖碑や石柱碑を建てて正義の法ダルマに基づく統治の理念を示し、セイロン布教を行った。

古代

南アジア

問題 上座部仏教と大乘仏教

2008 成城大学経済 1 03

上座部仏教と大乘仏教の違いを80字以内で記せ。ただし句読点は1字とせよ。

解答例 出家僧侶が戒律に従って個人の解脱をめざす上座部仏教は東南アジアなどに広まった。一方で、菩薩信仰を通じて衆生救済を図る大乘仏教は、東アジアなどに広まった。(76字)

古代

南アジア

問題 上座部と大乘

2002 名古屋大学 2 3

仏教は上座(上座部)仏教と大乘仏教との二派に大きく分かれた。上座部仏教と大乘仏教の教えの違いを90字以内で説明せよ。

解答例 上座部は、出家した僧侶が、厳しい戒律と修行を通じ自己の解脱を求めた。それに対して大乘仏教では、他者の救済を重視する菩薩信仰をもとに、在家信者である衆生の救済も目的として掲げた。

古代

南アジア

問題 ガンダーラ美術

2005 北海道大学 1 1

アレクサンドル大王の東方遠征の影響として、のちにインダス川流域にガンダーラ美術が発達した。ガンダーラ美術について、90字程度で説明しなさい。

解答例 西北インドで発達したガンダーラ美術は、ヘレニズムの影響を受け、現世的かつ人間的なギリシアの宗教観に基づき制作されたギリシア神像彫刻にならって、ギリシア風の仏像の制作を開始した写実的な仏教美術である。

古代

南アジア

問題 ガンダーラ美術

1998 北海道大学 1 2

クシャーナ朝時代に仏教美術が発達し、これはガンダーラ美術とよばれている。ガンダーラ美術の特徴について100字以内で記せ。

解答例 西北インドで発達したガンダーラ美術は、ヘレニズムの影響を受け、現世的かつ人間的なギリシアの宗教観に基づき制作されたギリシア神像彫刻にならって、ギリシア風の仏像の制作を開始した写実的な仏教美術である。

古代

東アジア・西アジア

問題 マニ教

2010 首都大学東京 2 04

ウイグルがソグド人から受容した宗教の名称を記しなさい。また、その宗教の成立・伝播の経緯を50字以内で説明しなさい。

解答例 ゴロアスター教に仏教とキリスト教を融合してマニが創始した。ササン朝で弾圧され、その東西に伝播した。(49字)

古代

東アジア・西アジア

問題 マニ教

2010 首都大学東京 2 04改

8世紀半ばにモンゴル高原を支配したウイグルは、一時マニ教を国教とした。マニ教について、その成立とウイグルへの伝播の経緯を60字以内で説明しなさい。

解答例 ササン朝でゴロアスター教に仏教とキリスト教を融合してマニが創始した。ササン朝で弾圧され、その東西に伝播した。

問題 中国に伝来した仏教の特徴

2013 東京学芸大学 1 03

後漢の時代に中国に仏教が伝わったと言われているが、中国に伝来した仏教の特徴を、次の語群から適当なものを3つ選択し、70字以内（句読点等を含む）で述べよ。

ナーガルジュナ 上座部仏教 大乘仏教 菩薩 ヴァルダマーナ

解答例 出家者個人の悟りよりも、あらゆる人々の救済を重視する大乘仏教で、衆生の救済に努力する菩薩を信仰した。ナーガルジュナによって理論化された。（68字）

問題 西欧進出以前の東南アジアの人の移動

1995 一橋大学 3 2

次の文章を読み、以下の3つの問いに答えなさい。

今日東南アジアと総称される地域は、豊かな自然や資源に恵まれ、しかも東西交通上の要衝の位置を占めた。ここには様々な人々が、ある時は大規模な集団をなしたある時は少人数で、流入し続けた。新集団の登場は、しばしば新たな国家や政治権力の形成を促したし、また、社会の変質をもたらした。こうして、有史以来、この地域は実に多様な人々の移動・移住と国家の興亡の舞台となり、高度な外来文化を受容しつつも、同時に各地に独自の社会・文化を育ててきたのである。

問2.西ヨーロッパ諸国の進出以外に、東南アジアを舞台としてどのような人々の移動・移住があり、それがこの地域にどのような影響を与えたかを、具体例を1つあげて、述べなさい。（100字）

問3.東南アジアの人々が、高度な外来文化を受容しつつ築いた独自の文化遺跡の具体例を1つあげて、その時代、地域、特徴を述べなさい。（60字）

解答例 13世紀にタイ族がインドシナ半島に南下し、クメール人のアンコール朝を圧迫して領土を奪い、現在のタイとラオスの基盤を築いた。また、ビルマと抗争しつつ上座部仏教を受容して大陸部に普及させた。

問題 東南アジア大陸部の宗教

2009 東大オープン 1-2 2a

世界のグローバル化が進んでいく一方、地域協力の動きも盛んになっている。「地域」の定義は多岐に及ぶが、その多くは近代国家によって生み出された政治的構造を超えた概念を指している。地域協力とその枠組みとなる地域世界に関する次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（口）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(2)ASEAN（東南アジア諸国連合）を通じて地域協力に進む東南アジア世界は、東南アジア独自の基底文化を育みつつ、交易活動などを通じた周辺文明との交流によって発展していった。東南アジア世界に関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 東南アジア世界は、大きく大陸部と島嶼部に分けられる。このうち大陸部で現在にまでつながる宗教分布が形成されていく契機について、当時の大陸部における王朝を明示しつつ1行以内で説明しなさい。

解答例 パガン朝やスコタイ朝が、上座部仏教の受容につとめた。

問題 マニ教

1999 北海道大学 3

ウイグルはマニ教を受け入れ、マニ教は天山山脈方面でも信仰され続けた。マニ教とはどんな宗教か、その特徴について100字程度で説明せよ。

解答例 ゴロアスター教に仏教とキリスト教の要素を加えた宗教で、3世紀にササン朝ペルシアでマニが創始した。ササン朝では弾圧されたが東西に伝播し、東方では唐代の三夷教の一つとなり、西方ではカタリ派に影響を与えた。

問題 ウイグルが信仰した宗教

2009 東京学芸大学 1 05

ウイグルが信仰した宗教の名称を記し、あわせてその宗教の特徴や流布の状況について80字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 マニ教。ゴロアスター教に仏教とキリスト教を融合した宗教である。ササン朝で弾圧されたが、唐代の中国で摩尼教として伝播し、キリスト教異端のカタリ派にも影響を与えた。
(80字)

問題 マラッカ王国

1997 東京大学 2 6

モンゴル帝国がユーラシア大陸を支配していた13-14世紀は、東シナ海から地中海に至る海上交易が飛躍的に発展した時代でもあった。その後、明の永楽帝は勘合貿易を推進し、数回にわたって大艦隊を東南アジア諸国、インド、西アジア、東アフリカに派遣して、豊かな海上交易路を把握しようとした。

設問(5) この艦隊を率いたムスリムの名を記せ

設問(6) この艦隊は、マレー半島のある海港都市を拠点とした。この海港都市は、当時成立したばかりのある国家の中心地であったが、その後長い間、中国、東南アジア、インドを結ぶ海上交易の拠点として繁栄した。14世紀末から16世紀前半までのこの海港都市の変遷を3行以内で記せ。

解答例 14世紀末にアユタヤ朝から自立すると、鄭和の遠征に基地を提供し明との朝貢貿易で栄えた。ついでイスラーム教に改宗して香辛料貿易でも栄えたが、16世紀初めにポルトガルに滅ぼされた。(87字)

問題 晋の成立

2003 東京学芸大学 2

三国を統一した晋について、晋の初代皇帝の本名と、晋が成立した経緯について、あわせて30字以内で述べよ。

解答例 司馬炎。魏の帝室の曹氏から実権を奪い、禪譲によって成立した。

問題 周王朝の支配体制

2009 埼玉大学 1 2

先史時代における陶器の副葬品のランクが、b「礼」，すなわち文明世界の秩序を表現していた。

問2 文章中の下線部bに関連して、古代中国の「礼」は、約3000年前に中国の支配権を握った周王朝が作り上げたとされる。周王朝の支配体制を簡潔に説明せよ。

解答例 周王は一族・功臣に封土を与え諸侯とし、貢納や軍役を行わせる封建制度をとった。

古代

東アジア

問題 古代中国の書体統一

2009 東大オープン 1-3 2

古代中国では、秦漢帝国が成立していくなかで、戦国期には多様であった漢字の字体がしだいに整理されていった。その政治的理由を1行以内で説明しなさい。

解答例 中国統一により全国規模の文書行政が必要となった。

古代

東アジア

問題 黄河と長江の農耕の相違

2008 東京学芸大学 2 02

黄河流域と長江流域で生まれた農耕文化の違いを35字以内（句読点等を含む）で述べよ。

解答例 黄河流域では粟など畑作が、長江流域では水田稲作が中心であった。（31字）

古代

東アジア

問題 西晋滅亡後の華北から江南への移住

2008 東京学芸大学 2 06

4世紀に入り、晋（西晋）が滅亡すると、多くの人々が華北から江南（長江下流）へと移住するようになった。華北から江南への人々の移住を促した政治的背景について、40字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 華北は異民族の五胡が侵入し戦乱が続いたが、江南には西晋の一族が東晋を建国した。
(39字)

古代

東アジア

問題 五胡十六国

2003 東京学芸大学 2

五胡十六国時代の十六国について、漢民族の建てた3国と北魏をのぞく12国はいずれも短命な国であったが、これら12国の政権に共通する特徴について50字（句読点を含む）以内で述べよ。

解答例 北方民族により建国されたが、中国的な官制を継承し、漢人を官僚や顧問として登用した混合政権であった。

古代

東アジア

問題 八王の乱

2003 東京学芸大学 2

八王の乱について、その内容と、それが五胡侵入の契機となった理由について、あわせて50字（句読点を含む）以内で述べよ。

解答例 皇帝の地位をめぐる司馬氏一族の内乱である。五胡が傭兵として活用されたため、その侵入の契機となった。

古代

東アジア

問題 紀伝体

2003 北海道大学 4

『史記』『漢書』等の正史といわれる歴史書の記述の形式について、60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 年代順に事柄を記す編年体に対し、皇帝の伝記である本紀と、その他の人物の伝記である列伝を中心に、歴史を叙述する形式である。

問題 周の封建制

2003 明治大学/文 5

周代の封建制度について60字以内で述べなさい。

解答例 周王が一族や縁戚関係を結んだ功臣に封土として邑を与え、平時の貢納と戦時の軍役を課した。宗族の血縁秩序に基づいていた。

問題 殷の統治体制

2009 東京大学 2 2a

人口集中地としての都市は、古来、一定地域の中心として人々の活動の重要な場であり続けてきた。それらの都市は、周囲の都市や農村との関係に応じて、都市ごとに異なる機能を果たしてきたが、ある特定の地域や時代に共通する外観や特徴を示す場合もある。以上の点をふまえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(2) 中国においては、新石器時代以来、城壁都市が建設され、やがて君主をいただく国となった。そうした国々を従えた大国のいくつかは、王朝として知られている。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 最古とされる王朝の遺跡が20世紀初頭に発掘された。そこで出土した記録は、王朝の政治がどう行われたかを証言している。その政治の特徴を2行以内で説明しなさい。

解答例 殷王は亀甲・獣骨を用いた卜占により、神意に基づく神権政治を行い、強大な宗教的権威として他の邑を支配下に置いた。(55字)

問題 春秋時代

2009 東京大学 2 2b

人口集中地としての都市は、古来、一定地域の中心として人々の活動の重要な場であり続けてきた。それらの都市は、周囲の都市や農村との関係に応じて、都市ごとに異なる機能を果たしてきたが、ある特定の地域や時代に共通する外観や特徴を示す場合もある。以上の点をふまえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(ロ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(2) 中国においては、新石器時代以来、城壁都市が建設され、やがて君主をいただく国となった。そうした国々を従えた大国のいくつかは、王朝として知られている。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) その後、紀元前11世紀に華北に勢力をのぼした別の王朝は、首都の移転により時代区分がなされる。移転前と移転後の首都名を挙げ、移転にともなう政治的変化を2行以内で説明しなさい。

解答例 周は鎬京から洛邑に遷都した。周王を中心とする封建制から、有力諸侯が覇者として尊王攘夷を唱え政治を主導する体制となった。(59字)

問題 周の封建制

2006 北海道大学 1 2

周王朝が支配領域に実施した「封建」という統治制度を60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 周王が一族や縁戚関係を結んだ功臣に封土として邑を与え、平時の貢納と戦時の軍役を課した。宗族の血縁秩序に基づいていた。

問題 儒学の官学化

2010 東京大学 2 1a

アジア各地には古くからそれぞれ独自の知の体系が発展し、それらを支える知識人たちも存在した。そして16世紀以降、ヨーロッパの知識・学問に接するようになるなかで、それらは次第に変容していった。アジア諸地域における知識・学問や知識人の活動に関する以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

(1) 読書人などよばれた中国前近代の知識人にとって、儒学と詩文は必須の教養であった。これらはいずれも、漢代までの知的営為の集積を背後にもつ。この集積は時として想起され、現代に至るまでその時々の中国社会に大きな影響を与えることがあった。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) それまで複数の有力な思想の一つにすぎなかった儒学が、他の思想とは異なる特別な地位を与えられたのは、前漢半ばであった。そのきっかけとなった出来事について2行以内で説明しなさい。

解答例 (a)前漢の武帝時代、董仲舒の建議に基づき、五経を教授する五経博士が置かれるなど、儒学を正統教学とする道が開かれた。(56字)

問題 清談

2009 東大オープン 2-2 3-a

知識人は、洋の東西を問わず、普遍的なものの代弁者として、聖なるものを理解してそれに献身したり、逆に聖なるものや現実世界を批判的に解釈することによって、社会の維持と変革に重要な役割を果たしてきた。以上の点を踏まえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(3) 春秋戦国時代の中国では、諸子百家と総称される思想家や学派に集う人々が知識人の役割を担った。やがて知識人は士大夫と呼ばれ、漢代までの士大夫は主に軍隊の幹部である将と士を意味したが、(a)魏晋南北朝時代になると九品中正を通して形成された貴族を意味するようになった。しかし、教養を身につけていないにもかかわらず、家柄だけを誇るような貴族が増加するなかで、隋代以降に科挙が実施されるようになると、(b)儒教的教養を持ち、科挙に合格して官界に進出した人々を主に士大夫と呼ぶようになった。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 竹林の七賢が活躍したこの時代の思想状況について、2行以内で説明しなさい。

解答例 貴族は儒教道徳に反発し、老荘思想に基づく清談が流行し、世俗を超越した虚無的な議論が好まれた。

古代

東アジア

問題 易姓革命

2009 京大オープン 1-2 17

中国では、儒家の孟子などが唱えた易姓革命の理論によって王朝が交替するとされた。易姓革命による王朝交替のあり方について60字以内で簡潔に記せ。

解答例 最も徳の高いものを君主が後継者に指名する禪譲と、徳が失われた君主を武力で打倒する放伐という手段があった。

古代

東アジア

問題 六朝文化の教養の特色

2010 名古屋大学 2 2-1

六朝時代の「文人貴族と知識人」が重んじた教養の特色を具体的に述べなさい。

解答例 精神の自由さを重んじ、道徳や規範に縛られない趣味の世界を好んだ当時の文人貴族や知識人は、世俗を超越した清談を好み、老荘思想や仏教が流行した。

古代

東アジア

問題 漢代の儒学

2010 埼玉大学 1 3

前漢・後漢時代の儒学の推移を、60字以内で述べよ。

解答例 前漢の武帝が董仲舒の建言で五経博士を設置すると、経典の研究が盛んとなり、注釈を行う訓詁学が後漢の鄭玄により大成された。

古代

東アジア

問題 清談

2011 首都大学東京 2 03

三国時代以来，貴族の間で流行した議論の名称を記し，その特徴を60字以内で説明しなさい。

解答例 清談。老荘思想に基づき，自由な精神を重んじ，脱俗的な議論を楽しむ一方，個人主義や虚無主義の立場から権力者を批判した。（58字）

古代

東アジア

問題 前漢時代の地方統治制度

2011 北海道大学 2 2

前漢時代の地方統治制度の特徴とその変遷を60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 前漢初期には郡県制と封建制を併用する郡国制を実施していたが，呉楚七国の乱の平定後，武帝時代には事実上の郡県制に移行した。

古代

東アジア

問題 覇者

2012 北海道大学 2 02

春秋時代の諸侯間の関係を，「覇者」という語句を用い，60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 齊の桓公など覇者と称する有力な諸侯は，尊王攘夷を掲げ他の諸侯を招集し，盟約の盟主となって周王の権威を代行した。

問題 魏晋南北朝時代における仏教の布教

2013 東京大学 2 2a

国家と宗教の関わりについての、以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(2) 中国では魏晋南北朝時代となると、国家との関わりのなかで、今日まで影響力をもつような宗教が現れた。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) この時代には、鳩摩羅什が華北で国家の保護を受けて布教するなど、仏教が本格的に広まった。陸路や海路で西域やインドとの間を行き来して、仏教の普及につとめた人々の活動について、2行以内で説明しなさい。

解答例 西域出身の仏図澄は、華北で布教して多くの弟子を育成し、法顕はインドに赴いて東晋に仏典を持ち帰り、『仏国記』を著した。(58字)

問題 道教の特徴、成立過程

2013 東京大学 2 2b

国家と宗教の関わりについての、以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(2) 中国では魏晋南北朝時代となると、国家との関わりのなかで、今日まで影響力をもつような宗教が現れた。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) 北魏では、太武帝の保護を受け、その後の中国で広く信仰される宗教が確立した。その宗教の名称とその特徴、およびその確立の過程について2行以内で説明しなさい。

解答例 道教は不老長生といった現世利益的性格が強い宗教で、神仙思想や五斗米道などを源流とし、寇謙之が仏教に対抗して教団化した。(59字)

古代

東アジア

問題 孝文帝の政策

2013 北海道大学 2 02

北魏の孝文帝が鮮卑人に対して推し進めた政策の内容を、60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 鮮卑の服装や言語を禁止し、漢民族との通婚を奨励するなど積極的な漢化政策を推進して、都も平城から洛陽に移した。

古代

東アジア

問題 府兵制

2008 名古屋大学 2 1

府兵制はどのように均田制を前提としているのか、説明しなさい。

解答例 均田制では成年男子に一定の土地を与え、租庸調などの税を負担させたが、府兵制は、税の一部を免除する代わりに給田した農民に兵役を課す兵制だった。

古代

東アジア

問題 周の封建制

2004 埼玉大学 1

周の封建制度は、西方から東方への封建制度の拡散という意味では、「人の移動」という性格を持っていたともいえる。周の封建制度の内容について、知るところを80字以内で述べよ。

解答例 一族や功臣を諸侯として大邑の支配者に任じ、貢納と軍役を課した。諸侯は、同族の分家を大夫として邑を課し、同様の関係を結んだ。血縁秩序に依拠したことが特徴である。

古代

東アジア

問題 漢代の儒教

2005 東京学芸大学 1

武帝の時代から後漢時代にかけての儒教の歴史的展開について、80字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 董仲舒の献策によって五経博士が設置され、儒教は皇帝専制体制を支える官学となった。学問としては、字義の解釈を行う訓詁学が発展し、後漢の鄭玄によって大成された。

古代

東アジア

問題 春秋戦国時代の儒家思想の展開

2008 東京学芸大学 2 04

春秋戦国時代における儒家思想の展開について、三人の思想家の人名を必ず示した上で、60字以上80字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 孔子は家族道徳をもとにする仁愛と身分秩序維持のための礼を説いた。孟子は性善説を説いて君主の徳と仁愛による王道政治を説き、荀子は礼を重視し、性悪説と礼治を説いた。（80字）

古代

東アジア

問題 六朝の混乱の内的要因と外的要因

2010 名古屋大学 2 1-2

「六朝時代」に大混乱をもたらした内的要因と外的要因について、それぞれ歴史事実を例に挙げて述べなさい。

解答例 各地に割拠した豪族が、荘園経営を通じて勢力を拡大し、政界に進出して門閥貴族化したため皇帝権力が弱体化した。南朝では、北朝への対抗から軍事勢力も台頭した。

八王の乱に際し、南下を続ける遊牧民が兵力に活用されて台頭し、華北各地に建国して五胡十六国時代となった。西晋の滅亡と東清の建国で中国は南北に分裂し、華北の非漢族系王朝と江南の漢民族王朝の抗争が続いた。

古代

東アジア

問題 六朝時代の官吏任用制

2010 名古屋大学 2 2-2

六朝時代に「武力をもたない文人貴族と知識人」はどのようにして政治的支配者層となることができたのか。それを可能にした制度名を答え、そのしくみについて述べなさい。

解答例 九品官人法

中央から任命された中正官が地方の人材を九等級に評定して中央に推薦し、官職に人材を登用する官吏任用制だったが、現実には地方豪族の子弟が推薦されて上位官職を独占し、門閥貴族を形成した。

古代

東アジア

問題 九品中正

2011 首都大学東京 2 02

魏では「上品に寒門なく、下品に勢族なし」と言われた。それは魏が採用した官吏登用制度の弊害を述べたものである。その制度の名称を記し、その特徴を80字以内で説明しなさい。

解答例 九品中正法。中央から任命した中正官が人物を九品等に判定し、推薦する制度であったが、有力豪族が上品を独占して高級官僚となったため、門閥貴族層の形成につながった。
(79字)

古代

東アジア

問題 王莽政権の特徴

2011 北海道大学 2 3

王莽政権の成立背景とその政策の特徴を90字程度で説明しなさい。

解答例 宦官と外戚が勢力を強めて皇帝権が弱体化し、地方で豪族が台頭した。外戚の王莽は帝位を奪い新を建国すると、周を理想とする儒家思想に基づいて復古主義政策を強行し、豪族を抑制しようとした。

古代

東アジア

問題 六朝文化

1976 東京大学 改

江南の地域にいわゆる六朝があった時代の中国の文化史に関して、以下の4つの用語をすべて使って、4行以内で述べよ。

雲崗 顧愷之 清談 寇謙之

解答例 魏晋時代に老荘思想を基調とし、超俗的な論議にふける清談が貴族社会に流行した。貴族文化は江南で発展し、画では顧愷之が、書では王羲之が後世の範とされた。華北では仏教が流行して雲崗に石窟寺院が作られ、一方では北魏の寇謙之が道教教団を組織した。

古代・中世

東アジア

問題 中国の南北の農業

1999 首都大学東京 2

問2

淮河の北と南での農業のありかたの相違について30字以内で述べよ。

解答例 乾燥した北部は畑作中心で、湿潤な南部は水稲耕作中心である。

古代・中世・近世

東アジア

問題 冊封体制

2007 北海道大学 37

前近代の東アジアにおける国際秩序は中国と周辺国とによる冊封体制にもとづくものであったが、この冊封体制について90字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 中国を文明とし、周辺を野蛮とする華夷思想に基づき、天帝より天下の支配を委ねられた天子である中国の皇帝が、周辺諸国の首長に王や侯の爵位や官位を与えて形式的な君臣関係を結び、領土支配を承認した制度である。

問題 朝貢冊封体制

2011 東京外国語大学 2

1650年 明の魯王を奉ずる建国公鄭彩が琉球の太子に送った書状

太祖の徳は天下に広まり、四海の果てまでも従わない者はいなかった。その後、代々の帝王は聡明で、近いものをてなづけ、遠いものを安んじ、300年間恩沢を広めた。琉球からも使者が往来し、安堵の思いを久しくしてきた。

上述のような東アジアの秩序を、100字以内で説明しなさい。その際、以下の語句を必ず使用し、使用した箇所すべてに下線を引きなさい。

中国 冊封体制 朝貢

解答例 冊封体制は中国の皇帝を君主、周辺諸国の首長を臣下として王などに封じ成立する君臣関係を基盤とした秩序である。周辺諸国は使節を派遣して朝貢を行い、中国の皇帝は臣下の諸国に出兵して防衛を行う義務を負った。

問題 府兵制から募兵制へ

2007 名古屋大学 2 2-1

問2 当時（唐玄宗時）は中国における軍事制度の転換期にあたるが、(1)兵制に関してはどのような変化があったか。

解答例 均田農民を徴する府兵制から職業軍人制の募兵制に移行した。

問題 安史の乱後の唐

2007 名古屋大学 2 5

問5 この雲南出兵は下線部⑤にもいうように中国王朝にとって悲惨な結果となり、これを契機のひとつとして楊国忠らを排撃するための反乱が発生した。

- (1)中国王朝をゆるがしたこの反乱は何と呼ばれるか。
- (2)反乱の後、この王朝はどのような状態になったか説明しなさい。

解答例 均田制が崩壊し、内地にも設置された節度使が各地で自立して集権体制も失われた。

問題 都護府から節度使へ

2007 名古屋大学 2 2-2

当時（唐玄宗時）は中国における軍事制度の転換期にあたるが、
辺境の諸民族に対する統治・防衛に関してはどのような変化があったか。それぞれ制度の名称だけでなく、下の例のようにその内容を具体的に説明しなさい（例の内容は、この問いの解答とは無関係である）。

例：（中国の官吏登用法は）「郷里の人物評によって官吏を登用する九品官人法から学科試験による科挙制へ変化した」

解答例 辺境異民族を都護府で間接統治する羈縻政策から、募兵軍団長の節度使による防衛策に転換した。

問題 節度使

2007 京都府立大学 1 21

節度使について、この官職を設置した唐政府の元来のねらいを説明せよ。

解答例 府兵制が実施困難となったため、募兵権を持つ軍団司令官である節度使を辺境に派遣し、当地で軍を編制して辺境防衛を担わせた。

問題 古文復興運動

2010 東京大学 2 1b

アジア各地には古くからそれぞれ独自の知の体系が発展し、それらを支える知識人たちも存在した。そして16世紀以降、ヨーロッパの知識・学問に接するようになるなかで、それらは次第に変容していった。アジア諸地域における知識・学問や知識人の活動に関する以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

(1) 読書人などよばれた中国前近代の知識人にとって、儒学と詩文は必須の教養であった。これらはいずれも、漢代までの知的営為の集積を背後にもつ。この集積は時として想起され、現代に至るまでその時々中国社会に大きな影響を与えることがあった。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) 唐代に入ると詩文には様々な変化が起こった。文章については唐代中期以降、漢代以前に戻ろうとする復古的な気運が生まれた。唐代におけるその気運について2行以内で説明しなさい。

解答例 (b)六朝以来の形式美を重んじる四六駢儷体を批判し、漢以前の個性的で簡素な古文の復興をめざす運動を、韓愈や柳宗元が進めた。(59字)

問題 北魏と唐の均田制

2010 東京学芸大学 1 05

北魏と唐の均田制を比較したうえで、北魏の均田制の特徴を60字以内で述べよ。

解答例 唐は自営農の成年男性のみに給田したが、北魏は妻にも給田した。また、奴婢や耕牛にも給田したことは大土地所有者に有利だった。(60字)

問題 遼の国家体制

2012 北海道大学 2 03

遼の国家体制の特徴を、60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 契丹人などの遊牧民や狩猟民の統治には部族制を、漢民族など農耕民の統治には州県制を用いる二重統治体制をとった。

古代

東アジア

問題 科挙の特徴

2013 東京学芸大学 1 04

科挙の制度の特徴を、3世紀に制定された官吏登用制度と比較しながら、2行（60字）以内で簡潔に述べなさい。

解答例 科挙は、中央から任命された中正官が人品を判定して推薦する九品中正法に対し、学科試験によって資質を判定する制度である。（58字）

古代

東アジア

問題 両税法

2008 名古屋大学 2 2

両税法とはどのようなものか、またそれは均田制の崩壊とどのように対応しているのか、説明しなさい。

解答例 両税法は、現住地で資産に応じて夏秋二期銭納を原則に課税する制度。戸籍地を離れる者が増え、大土地所有が進行した状況を認め、税収の確保を図った。

古代

東アジア

問題 吐蕃と唐の抗争

2012 首都大学東京 1 03

吐蕃と唐の抗争について、以下の語句をすべて用いて80字以内で説明しなさい。使用した語句には下線を引くこと。

[語句] 吐谷渾 安西都護府 安史の乱

解答例 吐蕃は吐谷渾を討って中央アジアに進出し、安西都護府を置いた唐と抗争した。8世紀半ば安史の乱に乗じて一時長安を占領し、唐を圧迫したが、9世紀前半に同盟した。（77字）

古代

東アジア・西アジア

問題 ササン朝から唐への亡命者増大の背景

2009 埼玉大学 1 3

唐三彩は、従来の白・緑・褐色という三色に、c ササン朝ペルシア伝来のコバルト顔料による「青」が加わって完成したのである。

問3 文章中の下線部cに関連して、ペルシア文化の導入は、唐王朝がササン朝からの亡命者を受容したこととも関連している。ササン朝からの亡命者が増加した背景を簡潔に述べよ。

解答例 ササン朝を滅ぼしたイスラーム勢力がイラン地方を支配したから。

古代

東アジア・西アジア

問題 祆教について

2005 北海道大学 1 4

祆教について、90字程度で説明しなさい。

解答例 ゴロアスターが創始し、ササン朝で国教となったゴロアスター教の中国における名称である。ササン朝から中国に伝播し、唐代の中国で三夷教の一つとして信仰されたが、会昌の廃仏に際し弾圧されて衰えた。

古代

欧州・東アジア・西アジア

問題 景教について

2005 北海道大学 1 3

景教について90字程度で説明しなさい

解答例 エフェソス公会議で異端とされたキリスト教ネストリウス派の、中国における名称である。ササン朝で保護され、唐初に中国に伝播し、三夷教の一つとして信仰されたが、会昌の廃仏に際し弾圧されて衰えた。

問題 唐から宋への儒学の変化

2008 東京学芸大学 2 10

唐から宋にかけて儒学のあり方はどのように変化したか、40字以内（句読点等を含む）で述べよ。

解答例 字句の解釈を中心とした唐までの訓詁学から、宇宙論を導入した宋学へと変化した。（38字）

問題 金の宗教

2009 大阪大学 1 2

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

中国の歴史動向を捉えるにあたっては、二つの南北関係を考える必要がある。すなわち華北と華中・華南・との南北関係だけではなく、そうした華北～華南の地域と、その北方に位置する遊牧・狩猟民との南北関係をあわせ見なければならない。とりわけ10世紀以降、本拠地を保持したまま華北方面に勢力を及ぼしていく①遊牧・狩猟民が次第に台頭したことは、後者の南北関係にとって重要な画期となったが、他方でそれまで優勢であったトルコ系遊牧民は南方および②西方へ移動した。この移動は、その後の中央アジアや西アジアの政治・社会・文化に大きな影響を与えることになった。

問2 傍線部①の遊牧・狩猟民のひとつが建て、12世紀に華北のほぼ全域を直接支配した国家は何か。またその統治下の華北における宗教事情について説明しなさい。（40字程度）

解答例 国家名 金

禅宗など中国仏教の信仰の一方、儒・仏・道を調和した改革道教の全真教が流行した。

問題 唐と宋の科挙

2008 名古屋大学 2 3

同じ科挙といっても、官吏登用制度におけるその位置づけは、唐代と宋代で大きな違いがあるが、その違いとはどのようなものか、説明しなさい。

解答例 唐代は蔭位の制に従って任官する門閥貴族を、科挙官僚で抑制するための制度だったが、宋代は殿試が導入され、唯一の登用制度として皇帝独裁を支えた。

問題 安史の乱後の唐の統治体制の変化

2011 新潟大学 1 04

安史の乱後の唐の統治体制の変化について90字以内で説明せよ。解答にあたっては次の語句をすべて用いること。語句は何度用いてもよい。

藩鎮 兩税法

解答例 中央政府の統制力が弱まるなか、内地に設置された節度使が軍事・行政・財政を掌握し、藩鎮として自立化した。また、均田制・租庸調制が崩壊し、現住地の土地資産に課税する兩税法が始まった。

問題 南北朝～唐の仏教と道教の関係

1998 東京学芸大学 3

南北朝時代～唐代においての、仏教・道教・国家の君主の3者の関係を、具体的な例をあげて100字以内（句読点を含む）で述べよ。

解答例 南北朝時代、仏教が国家の保護を受けて台頭したが、北魏の太武帝は道教を大成した寇謙之を信任し、排仏と称される仏教弾圧を行った。唐では仏教も保護されたが、道教は玄宗など不老長生を求める君主の保護を受けた。

問題 唐宋変革期 軍事面

2007 大阪大学 1 2

ユーラシア大陸は、人間集団の移動とそれに伴う衝突・融合を繰り返しながら、その歴史を育んできた。なかでも、①4世紀～7世紀、②9世紀～11世紀、③13世紀、④16世紀以降の各時期には、いずれもユーラシア大陸の歴史動向に大きな影響を与える人間集団の移動が引き起こされている。これについて、以下の問いに答えなさい。

問1 現在、中国の首都は北京に置かれている。中国を統一した政権の都として北京の地が選ばれてゆくのは、①～④のいずれの時期から始まるか、その番号を解答欄(ア)に記入しなさい。つぎに、これと同時期に西アジアで起こった大きな政治的变化について、解答欄(イ)を用いて述べなさい(50字程度)。

問2 鮮卑族と契丹族は、①～④のいずれの時期に大きく活躍したか、その番号を鮮卑族は解答欄(ア)に、契丹族は解答欄(イ)にそれぞれ記入しなさい。また、その2つの時期にあらたに中国を統一した王朝をくらべると、政治面だけでなく、軍事面でも、大きくその性格が変化している。軍事面ではこの間どのような変化が見られたのか、解答欄(ウ)を用いて述べなさい(100字程度)。

解答例 唐初は兵農一致の府兵制だった。しかし8世紀には、軍団司令官の節度使が、任地で募兵する募兵制に代わり、安史の乱後には藩鎮として自立した。しかし、宋では皇帝直属の禁軍が強化され、節度使には文官が任じられて藩鎮は消滅した。

問題 安史の乱の唐への影響

2010 北海道大学 2 3

安史の乱が唐の国内政治・経済面にどのような影響を及ぼしたか、具体120字程度で具体的に説明しなさい。

解答例 反乱鎮圧後、内地にも節度使が設置されたが、財政と行政の権限を握って藩鎮として自立した。そのため中央集権体制が崩壊し、均田制も実施不可能となったため、租庸調に代わる新たな税制として現住地で資産に応じて課税する両税法が施行されることとなった。

問題 両税法の特徴

2013 東京学芸大学 1 06

両税法の特徴を、次の語群から適当なものを2つ選択し、導入された歴史的背景にも必ず言及しつつ、80字以内（句読点等も含む）で述べよ。

課田法 租庸調制 専売制 春と夏 夏と秋 秋と冬

解答例 安史の乱を機に均田制が崩壊する一方、貧富の差は拡大し、人の移動も増加した。そのため本籍地で一律に課税する租庸調制に代わり、夏と秋に現住地で資産に応じて課税した。（80字）

問題 遼の燕雲十六州獲得

2007 福井大学 1 4

中国に侵入して河北・山西の北部を占領した

下線部に関して遼が同地域を獲得したのはどのような理由によるものであったか、また、同地域は普通どのように呼称されるか、記しなさい。

解答例 五代の後晋の建国を支援した代償に獲得した。燕雲十六州。

問題 宋代の江南

2008 立教大学/法・経済他 2 C4

海路での東西交易が活発化した背景には、宋代に進行した、北から南への中国経済の中心移動があった。宋代の江南では経済はどのように発展したか。1行でしるせ。

解答例 占城稻の伝来で穀倉地帯となり、景德鎮で窯業も発展した。

問題 西夏文字の特徴

2007 福井大学 15

中国に侵入して河北・山西の北部を占領した

下線部に関して遼が同地域を獲得したのはどのような理由によるものであったか、また、同地域は普通どのように呼称されるか、記しなさい。

解答例 五代の後晋の建国を支援した代償に獲得した。燕雲十六州。

問題 黄巢の乱

2004 埼玉大学 1

9世紀後半頃の華北から華中への漢民族の移動について、南方移民の背景となった、9世紀後半頃の中国における政治的混乱について、50字以内で述べよ。

解答例 山東の塩の密売人である黄巢が中心となって黄巢の乱が起こり、反乱軍が四川を除く各地を席卷した。

問題 王安石の新法

2008 東京学芸大学 2 09

北宋時代に新法と呼ばれる改革が実施された。

新法の内容について、その推進者二人の人名を必ず含めて、50字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 神宗に登用された王安石が、中小農民と商人の保護育成により財政再建と軍強化を目指した富国強兵策である。（50字）

中世

東アジア

問題 遼の二重統治体制

2008 新潟大学 1 3

遼の二重統治体制に関して、50字以内で説明せよ。

解答例 契丹人など遊牧民は部族制に基づき北面官が、漢人など農耕民は州県制に基づき南面官が統治する体制である。

中世

東アジア

問題 両税法

2003 北海道大学 4

唐代後半に台頭した新興地主の出現と関連して、唐代後半に導入された両税法の特徴を60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 自営農民を対象に戸籍に基づき一律であった従来の税制に対し、現住地で資産に応じ課税することで、地主からの徴税を可能とした。

中世

東アジア

問題 宋の文治主義と中央集権策

2000 北海道大学 3 1

宋の文治主義と中央集権策を60字程度で簡潔に記せ。

解答例 禁軍を強化し、節度使の世襲を禁じて中央から文官を後任として派遣し、その権力を回収した。また、科挙に皇帝最終試験の殿試を導入した。

問題 宋代の士大夫形成の社会的背景

2009 東大オープン 2-2 3-b

知識人は、洋の東西を問わず、普遍的なものの代弁者として、聖なるものを理解してそれに献身したり、逆に聖なるものや現実世界を批判的に解釈することによって、社会の維持と変革に重要な役割を果たしてきた。以上の点を踏まえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(3) 春秋戦国時代の中国では、諸子百家と総称される思想家や学派に集う人々が知識人の役割を担った。やがて知識人は士大夫と呼ばれ、漢代までの士大夫は主に軍隊の幹部である将と士を意味したが、(a)魏晋南北朝時代になると九品中正を通して形成された貴族を意味するようになった。しかし、教養を身につけていないにもかかわらず、家柄だけを誇るような貴族が増加するなかで、隋代以降に科挙が実施されるようになると、(b)儒教的教養を持ち、科挙に合格して官界に進出した人々を主に士大夫と呼ぶようになった。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) 宋代の士大夫が形成された社会経済的背景について、2行以内で説明しなさい。

解答例 唐末の混乱で貴族が没落する一方、新興地主が台頭して佃戸を耕作者として新たな支配層を形成し、官界に進出していった。

問題 形勢戸の荘園経営の特徴

2010 東京学芸大学 1 07

形勢戸と呼ばれる新興地主層の荘園経営の特徴を60字以内で述べよ。

解答例 従来の貴族荘園のように自給的に直接荘園を経営するのではなく、小作人の佃戸に土地を貸与し、地代を徴収する土地経営を行った。(60字)

中世

東アジア

問題 南宋の北方民族政策

2010 北海道大学 2 6

南宋の北方民族に対する政策について60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 当初は岳飛ら主戦派と秦檜ら和平派が対立したが和平派が勝利し、金に臣礼をとり淮河を国境とし、歳貢を約す和議を結んだ。

中世

東アジア

問題 朱子学

2013 北海道大学 2 04

朱子学が説いた基本的考え方を、その成立時期における対外的危機と関連づけながら、60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 華北を支配する異民族王朝の金の圧迫を受け、漢民族王朝の優位を強調する華夷の別や君臣の別を重視する大義名分論を主張した。

中世

東アジア

問題 北宋の文治主義

2008 新潟大学 1 4

宋では中央集権を強化するためにどのような政策がとられたか、次の枠内の語句を用い、70字以内で説明せよ。

藩鎮 文治主義 科举

解答例 皇帝直属の禁軍を強化し、節度使の世襲を禁じて藩鎮の権力を回収した。一方で科举に殿試を加えて皇帝と官僚の結合を強化し、文治主義を採用した。

中世

東アジア

問題 金の支配体制の特徴

2009 東京学芸大学 1 07

金の支配体制の特徴について、契丹族が建国した遼との共通面に言及しながら、70字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 遼と同様に農耕民は州県制，遊牧・狩猟民は部族制で統治する二重統治体制をとった。金は女真族には部族制に基づく猛安謀克の軍事行政制度を適用した。（70字）

中世

東アジア

問題 宋の君主独裁強化

1995 名古屋大学

君主への権力集中がとりわけ顕著になったのは北宋の時代で、一般に君主独裁体制が成立したといわれている。君主独裁体制の成立の過程について、次の語句を参考にしながら80字以内で説明せよ。

〔語句〕 節度使 武人 文官 科挙

解答例 皇帝直属の禁軍を強化するとともに、節度使の欠員は武人を廃して中央派遣の文官を任命した。また科挙を振興し、皇帝による最終試験の殿試を導入して官僚制度を強化した。

中世

東アジア

問題 白蓮教

2008 福井大学 2 03

白蓮教の宗教結社について説明しなさい

解答例 宋代に生まれた仏教的要素が強い民間の宗教結社で、弥勒仏が救世主としてこの世に現れるという弥勒下生信仰と結びつき貧困農民に広まっていった。

中世

東アジア

問題 金と宋の関係

2009 國學院大學 3 2

金と宋の関係について80字以内で記しなさい。

解答例 金は靖康の変で開封を占領して北宋を滅ぼし、華北を占領した。江南を拠点とした南宋とは、淮河を国境とし、南宋が金に臣礼をとって絹や銀の歳貢を贈る和平を結んだ。(77字)

中世

東アジア

問題 猛安謀克制

2007 福井大学 1 6

完顔阿骨打が始めた女真国の有名な軍事・行政組織の名称を記し、また、簡潔にその内容を説明しなさい。(100字以内)

解答例 猛安謀克制。300戸を1謀克、10謀克を1猛安として各謀克から100人の兵士を集める軍事・行政組織である。金は華北で宋の州県制を継承して統治したのに対し、女真人には部族制に基づく猛安・謀克を実施した。

中世

東アジア

問題 11世紀中国の経済成長

2013 大阪大学 1

1000年前後の中国において、経済規模拡大の背景となった社会経済の動態について説明しなさい。解答には次の用語をすべて用いること(100字程度)

解答例 宋代の中国では長江下流域において干拓や占城稻の導入で農業開発が進展した。商業に対する規制が緩和されたことで都市が発展し、同業組合である行や作も作られ、銅銭に加えて紙幣である交子も流通するなど貨幣経済が発展した。

問題 北宋以後の官吏任用制

2010 名古屋大学 23-2

北宋以後の王朝の政治的支配者層を生み出した制度名を答え、そのしくみについて述べなさい。

解答例 科挙

宋代に完成した官吏任用制度で、州試・省試・殿試の三段階の試験からなった。宋代に創始された殿試は皇帝が実施する最終試験であり、これによって君主独裁体制が強化された。

問題 科挙の成立から廃止まで

2006 北海道大学 14

科挙制度の成立から廃止までの過程を90字程度で説明しなさい。

解答例 貴族抑制のため隋で筆記による官吏登用制度として開始した。宋で皇帝の直接試験である殿試が導入され、元では一時停止されたが復活し、明清にも継承された。しかし20世紀初めに光緒新政の開始とともに廃止された。

問題 アッバース朝の滅亡

2007 大阪大学 11

ユーラシア大陸は、人間集団の移動とそれに伴う衝突・融合を繰り返しながら、その歴史を育んできた。なかでも、①4世紀～7世紀、②9世紀～11世紀、③13世紀、④16世紀以降の各時期には、いずれもユーラシア大陸の歴史動向に大きな影響を与える人間集団の移動が引き起こされている。これについて、以下の問いに答えなさい。

問1 現在、中国の首都は北京に置かれている。中国を統一した政権の都として北京の地が選ばれてゆくのは、①～④のいずれの時期から始まるか、その番号を解答欄(ア)に記入しなさい。つぎに、これと同時期に西アジアで起こった大きな政治的变化について、解答欄(イ)を用いて述べなさい(50字程度)。

解答例 (ア) ③

(イ) モンゴル帝国のフラグ遠征軍によってバグダードが陥落し、イスラームのカリフであったアッバース朝が滅亡した。

中世

東アジア

問題 クビライの対東アジア政策

2011 新潟大学 1 06

クビライ（フビライ）の対東アジア政策について60字以内で述べよ。

解答例 大都に遷都し、国号を元とし、南宋を滅ぼして中国を統一した。また、チベットや高麗を服属させ、ヴェトナムや日本に遠征した。

中世

東アジア

問題 元朝下の科挙

2008 福井大学 2 04

元朝の下では科挙制はどのような状況にあったか、記しなさい。

解答例 元朝では一時科挙制が廃止されたが、やがて復活した。

中世

西アジア・東アジア

問題 モンゴル帝国

2001 東京学芸大学 2

モンゴル帝国の形成が新しい世界史のはじまりであったと考えられる理由について、100字以内（句読点を含む）で述べよ。

解答例 モンゴル帝国は、イスラーム世界の東半分を支配し、中国全土も支配下に置いた。ここにユーラシアの2大文明圏がモンゴル帝国の下に統合されるとともに各地を結ぶ交流も活発化し、世界の一体化の基盤が形成された。

問題 土木の変

1999 北海道大学 3 11

オイラート部が中国に侵入して大きな事件，土木の変が起きた。土木の変とは何か，30字程度で簡潔に記せ。

解答例 オイラート部のエセン=ハンに明軍が破れ正統帝が捕虜となった。

問題 明太祖の中央政府改革

2000 北海道大学 3 2

明の太祖の姓名を記せ。また彼の中央政府改革について60字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 朱元璋。中書省と宰相職を廃止し，六部を直轄して皇帝親政体制をとるとともに，枢密院を廃して皇帝直属の五軍都督府を設置して軍も直轄した。

問題 陶磁器の技術的発展

2000 北海道大学 3 6

景德鎮をはじめ宋代以降中国の陶磁器産業は大いに発展したが，宋から清にいたるその技術的発展を60字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 宋代には白磁と青磁が製造された。元代には白磁にコバルトで絵付けした染付が，明清期には白磁や染付に多彩な色で絵付けした赤絵が作られた。

問題 両班

1996 北海道大学 24

李氏朝鮮の政治は両班によって行われていた。両班について70字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 官僚の文班と軍人の武班を併せた呼称で李朝では科挙受験資格を事実上独占した支配層を指す。朱子学の解釈をめぐる党派を形成し、党争を繰り返した。

問題 江南発展の変化

2006 首都大学東京 34

(2)流入しつづけた大量の銀は、(3)遠隔地交易を媒介して中国の経済発展を支えた。

下線部(3)について、「○○熟すれば天下足る」という言葉は、宋代と明～清代の史料に見られるが、二つの時期では○○に入る地名が異なっている。

- ①二つの時期の○○に入る地名をそれぞれ記しなさい。
- ②その違いに現れた経済的变化について、100字以内で説明しなさい。

解答例 ①宋代は江浙（蘇湖）。明清代は湖広。

②宋代は長江下流の江浙地方が干拓田の増加や占城の導入、二毛作普及などで穀倉地域となった。しかし明以降は繊維業の発達により原料の桑や綿花の栽培が盛んとなって、穀倉地域は長江中流域の湖広地方に移った。

問題 宋から明への江南変化

2010 東京学芸大学 1 08

宋の時代には、「江浙熟すれば天下足る」と言われていたものが、明の時代に入ると「湖広熟すれば天下足る」と言われるようになった変化があった。「江浙」「湖広」がどの地域を示しているかを明らかにしながら、この変化について120字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 宋代には長江下流の「江浙」地方が穀物生産の中心だった。しかし、明代には農村家内工業による綿織物や絹織物の生産が盛んになり、それにともなって綿花と桑の栽培が増加した。かわって、新たに開発された長江中流域の「湖広」が穀物生産の中心となった。
(118字)

問題 中国文化がヨーロッパに与えた影響

2006 東京学芸大学 4

(元代から清代にかけてヨーロッパ人がこの地を盛んに訪れた。彼らは一方ではヨーロッパ文化を中国に伝えた。それらのうち重要なものとして科学的知識や建築、キリスト教などを挙げることができる。また彼らは他方ではヨーロッパ世界に(C)中国文化を伝えてもいる。)

下線部(c)に関して、中国文化がヨーロッパ文化に与えた影響にはどのようなものがあるか、90字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 中国陶磁器が人気となり、シノワズリと称した中国趣味が流行して、ロココ美術の発展に影響を与えた。また、学科試験による官吏登用制度である科挙は、各国の高等文官試験につながった。

問題 明代後半の新税制

2008 日本女子大学/文学 1 3

16世紀後半には万曆帝の宰相（ B ）が財政再建をはかって、(3)江南に導入されていた新しい税制を全国的に実施するとともに、

この税制の名称ならびに内容について、25字以内で記しなさい。

解答例 一条鞭法。丁税と地税を一括して銀納させる税制。(23字)

近世

東アジア

問題 靖難の役

2009 立教大学/文学 2 D4

洪武帝の死後即位した建文帝に対して、叔父の燕王は反乱を起こして南京を攻略し、帝位を奪って永楽帝となった。

これを靖難の役というが、燕王がこの反乱を起こした原因は何か、1行でしるせ。

解答例 建文帝のもとで、諸王の封地とりつぶしの方針が決められたから。(30字)

近世

東アジア

問題 明代後半から清初期の税制

2009 立教大学/経営 2 B9

一条鞭法の内容を1行でしるせ。

解答例 従来の税制を簡素化し、丁税と地税を一括銀納する税制である。(29字)

近世

東アジア

問題 陽明学

2009 明治大学/法 2 3

陽明学とはどのような考え方か。30字以内で説明しなさい。

解答例 心即理の立場にたち、道徳の実践を重んじ知行合一を主張した。(29字)

問題 朱子学が朝鮮半島に与えた影響

2009 埼玉大学 11

文化圏の観点から観た場合、前近代における国際交易は、共通の文化的基盤を持った国々間の交易と、異なる文化圏の間で行われる交易とに大別しうる。前者の例として、a文化的基盤を共有する東アジア諸国間で漢籍や山水画などの文物が行き来したことが挙げられる。

問1 文中の下線部aに関連して、東アジア世界では共通の文化的基盤をもとにした「思想」の交流も盛んであったが、その代表として「朱子学の朝鮮半島への伝播」がある。朱子学の伝播が朝鮮半島に与えた影響を簡潔に述べよ。

解答例 君臣の秩序を重視する大義名分論を主張し君主独裁体制を支えた。

問題 永楽帝の積極的対外政策

2008 福井大学 206

永楽帝の積極的対外政策について二つ記せ

解答例 北方では大規模なモンゴル親征を行い、南方ではヴェトナムを占領した。

問題 清朝の藩部統治

2003 東京学芸大学 4

清帝国に関して、従来、内・外モンゴルやチベット、新疆などの地域に適用された統治方法について、50字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 藩部として理藩院の下に置き、監督官を派遣する一方、現地の首長による自治を認める間接統治体制をとった。

問題 清朝の藩部支配

2007 新潟大学 22

18世紀なかばまでに清朝は、直轄地域である中国内地、東北地方、台湾から、(a)モンゴル、新疆、チベットなどの藩部までを支配下にいれ、歴代王朝の中でも最大の領土を有した。

下線部に関連して、清朝時代におけるこれらの地域に対する統治体制を50字以内で説明せよ。

解答例 理藩院から大臣を派遣して監督するとともに現地の支配者を存続させ、彼らに自治を認める間接統治を行った。

問題 陽明学

2008 高崎経済大学 15

明の時代、王陽明（守仁）は、朱子学に対抗して陽明学を確立した。陽明学の説いた考え方とは何か。その思想内容を体現したキーワードを含め、50字以内で記入しなさい。ただし、句読点を字数に含む。

解答例 性即理説を主知的と批判し、心が宇宙の理と一致するという心則理説と、行動を重視する知行合一を説いた。

問題 清が北京に進出した経緯

2006 北海道大学 16ア

清が北京に進出した経緯を60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 李自成の反乱軍が北京を占領し明が滅亡すると、国境の山海関で清軍と対峙していた明の部将呉三桂が投降し、その先導で入城した。

問題 明初の貿易の拡大

1992 東京大学 3 04

(A)中国の伝統的な対外貿易は、中華思想にもとづいて、他国に対する恩恵とされ、国家の統制のもとにおかれていた。

設問 明代初期には、日本との貿易もふくめて、海上貿易が一段と進展した。その事情について、以下の三つの用語をすべて使って、60字以内で記せ。

鄭和 勘合貿易 倭寇

解答例 洪武帝は私貿易を禁止した。永楽帝は鄭和を派遣して南海諸国の朝貢を促し、倭寇取り締まりを条件に日本と勘合貿易を行った。(58字)

問題 清朝の藩部支配

2009 首都大学東京 3 4

清朝は藩部に対してどのようなやり方で支配したか、60字以内で記しなさい。

解答例 現地の首長を清朝の役職につけて自治を行わせる一方、藩部を統轄する理藩院から役人を派遣して監視を行う間接統治方式をとった。(60字)

問題 朝鮮の文化事業

2010 東京大学 2 2a

アジア各地には古くからそれぞれ独自の知の体系が発展し、それらを支える知識人たちも存在した。そして16世紀以降、ヨーロッパの知識・学問に接するようになるなかで、それらは次第に変容していった。アジア諸地域における知識・学問や知識人の活動に関する以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

(2)14世紀半ば、東アジアは元の衰退にともない一時的に混乱した。しかし、1368年に明が建国されると、再び新たな安定の時期を迎え、知識人たちが活発に活動した。1392年に成立した朝鮮(李氏朝鮮)も、明の諸制度を取り入れながら繁栄し、知識人による文化事業が盛んにおこなわれた。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 15世紀前半の朝鮮でなされた特徴的な文化事業について2行以内で説明しなさい。

解答例 (a)銅活字が実用化し、鑄字所が設置されて出版事業が振興した。世宗によって朝鮮の民族文字である訓民正音が制定された。(56字)

問題 明末清初の長江流域

2011 北海道大学 3 4

「湖広熟すれば天下足る」の俗諺が意味する当時の経済状況を60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 長江下流域で綿織物や絹織物の家内制手工業が盛んとなり、綿花や桑の栽培が普及したため、長江中流域が新たな穀倉地帯となった。

問題 清朝の思想弾圧

2013 北海道大学 2 06

清朝が思想・言論の弾圧を行わなければならない主な理由は何であったのか、清朝成立の事情に重点を置いて、60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 清朝は東北地方に満洲人が建国した後、中国を支配した異民族王朝で、漢人の異民族排斥思想を、威圧策で取り締まる必要があった。

問題 八旗

2002 北海道大学 2-3

「八旗は軍事組織であるばかりでなく、行政・社会組織でもあった」と言われている。このことについて、60字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 八旗は、満州人の社会制度に立脚して組織されたため社会行政組織の基礎になり、旗人に旗地を与えて知行地として管理させる一方で軍役を課した。

問題 一条鞭法と地丁銀制

1996 北海道大学 2 2

銀の流入を一つの主要な契機とする16世紀後半および18世紀前半の中国の税制改革について70字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 16世紀後半には地税と人頭税を一括して銀納する一条鞭法が普及し、18世紀前半には丁税を地税に繰り込む地丁銀制が実施され、事実上人頭税は消滅した。

問題 朝鮮王朝の成立

2012 大阪大学 2 1

問1 朝鮮半島へのモンゴルの本格的な侵攻は1231年に開始され、断続的に続いた。当時、朝鮮半島を支配していた王朝は、1259年にモンゴルへの抵抗から服属へと政策を転換し、その王家とモンゴル皇族は通婚関係を結ぶにいたった。その王朝名を答えなさい。

また14世紀末にはモンゴルへの服属が解消されたが、その時期の朝鮮半島における政治変動について説明しなさい(70字程度)。

問2 各地のモンゴル諸政権のうち、フレグ・ウルス(イル・ハン国)と大元ウルスとの友好関係は際立っていた。それを背景としてフレグ・ウルスで編纂されたモンゴル帝国および世界各地の歴史をペルシア語で記した書物(a)、および大元ウルスでイスラーム天文学の影響を受けて作成された暦(b)の名称を答えなさい。なおこの暦は17世紀の日本で改良され、「貞享暦」として用いられた。

解答例 中国での元の崩壊と明の成立にともなって、高麗で親元派と親明派が対立し、その混乱のなかで、倭寇撃退に活躍した李成桂が高麗を倒し、朝鮮王朝を建てた。

近世

東アジア

問題 雍正帝期の清朝の事業

2008 國學院大學 3 2

雍正帝について、その時代の清朝において行われた事業を80字以内で記しなさい。

解答例 キャフタ条約でロシアと国境を定め、ジュンガルと戦い、軍機処を設置した。キリスト教の布教を禁止する一方で大編纂事業を継続したが、反満思想は文字の獄で弾圧した。(78字)

近世

東アジア

問題 永楽帝の対外発展

2004 北海道大学 4

明の永楽帝が南方に向けて行った対外発展策の内容とその結果を90字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 宦官でムスリムの鄭和を指揮官とする大艦隊を南海遠征に派遣して南海諸国の朝貢を勧誘し、明を中心とする中華秩序を再建した。また、陳朝の滅亡に乗じて大越国に介入し、ヴェトナムを占領した。

近世

東アジア

問題 銀の流入と中国の税制

2006 首都大学東京 3 3

(2)流入しつづけた大量の銀は、(3)遠隔地交易を媒介して中国の経済発展を支えた。

下線部(2)について、こうした状況を背景として、16～18世紀に税制において二度の大きな改変が行われている。それらの税制の名称を明示して、その内容について、100字以内で説明しなさい。

解答例 16世紀に普及した税制は一条鞭法である。従来の兩税法に代わり、田租や徭役など雑多な税を一括して銀で徴する税制だった。18世紀に普及した税制は地丁銀制である。人頭税の丁税を土地税に繰り込んで一本化した。(100字)

問題 典礼問題

2002 北海道大学 2

康熙帝の下で起きた「典礼問題」について120字程度で説明せよ。

解答例 中国布教を開始したイエズス会は、中国人信者に孔子崇拝や祖先祭祀などの典礼を容認したが、後発の修道会がこれを異端であると教皇に告発し、教皇も異端と判定した。康熙帝は、教皇による清朝への干渉として反発し、イエズス会以外の布教を事実上禁止した。

問題 徳川政権期の対朝鮮関係

2007 東京学芸大学 3 4

徳川政権期の日本の対朝鮮関係について、外交、貿易面から120字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 徳川政権は朝鮮国を対等な隣人関係の国とし、唯一の正式な外交関係を持った。将軍の代替わりには朝鮮通信使が日本を訪れ、国書を交換したが、日本からの使節派遣はなされなかった。貿易は、日本側では対馬藩の宗氏を窓口にし、釜山に設置された倭館で行われた。（120字）

問題 明清期の対外貿易

2011 東京大学 2 2

歴史上、帝国と呼ばれた国家は、多民族、他人種、他宗教を包摂する大きな領域をその版図におさめている場合が多かった。それらの国家の繁栄と衰退、差異や共通性、内外の諸関係について、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(2) 中国の歴代王朝は、周辺諸国との間で儀礼に基づく冊封や朝貢といった関係をもった。しかし、その制度や実態は、王朝ごとに、また相手に応じて、多様であった。とりわけ対外貿易と朝貢との関係には、顕著な変化が見られる。明から清の前期（17世紀末まで）にかけて、対外貿易と朝貢との関係がどのように変化したかについて、海禁政策に着目しながら、4行以内で説明しなさい。

解答例 明初は倭寇対策として民間貿易を禁止する海禁政策をとり、永楽帝は鄭和の遠征で朝貢貿易体制を確立したが、16世紀半ば後期倭寇が活発化すると海禁を緩和した。清初、鄭氏台湾に海禁強化で対抗したが、制圧後は緩和し、海関を設けて貿易を管理した。（116字）

問題 16C以降18Cにかけての中国税制の変化

2013 東京学芸大学 1 10

16世紀以降、18世紀にかけて進展した中国での税制の変化について、次の語群から適当なものを2つ選択して用い、その要因や影響にも言及しつつ、120字以内（句読点等を含む）で述べなさい。

メキシコ銀 賦役黄冊 一条鞭法 魚鱗図冊 海禁 公行

解答例 メキシコ銀や日本銀の流入を背景に、両税法に代わって諸税を一括して銀納する一条鞭法が明代の16世紀に始まり、農村の貨幣経済化が進んだ。清代には、人頭税を土地税に繰り込む地丁銀制に転換して人頭税を事実上廃止したため、18世紀の人口増加をもたらした。（120字）

問題 徐光啓の活動

2010 東京大学 2 2b

アジア各地には古くからそれぞれ独自の知の体系が発展し、それらを支える知識人たちも存在した。そして16世紀以降、ヨーロッパの知識・学問に接するようになるなかで、それらは次第に変容していった。アジア諸地域における知識・学問や知識人の活動に関する以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（口）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

(2)14世紀半ば、東アジアは元の衰退にともない一時的に混乱した。しかし、1368年に明が建国されると、再び新たな安定の時期を迎え、知識人たちも活発に活動した。1392年に成立した朝鮮（李氏朝鮮）も、明の諸制度を取り入れながら繁栄し、知識人による文化事業が盛んにおこなわれた。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) 明の末期になると、中国の知識人たちは、イエズス会宣教師がもたらしたヨーロッパの科学技術に強い関心を示した。その代表的な人物である徐光啓の活動について2行以内で説明しなさい。

解答例 (b)マテオ=リッチやアダム=シャルと協力し、『幾何原本』や『崇禎曆書』を作成した。また『農政全書』も著した。（54字）

近世

欧州・東アジア

問題 キャフタ条約の内容

2011 東京学芸大学 4 05b

キャフタ条約の内容について70字以内句読点等を含む)で説明せよ。

解答例 清朝の領域となっていたモンゴルと、ロシア領シベリアの国境を画定するとともに、国境地域に貿易場を設けて露清間の貿易を行うことを、規定した。(68字)

近世

欧州・東アジア

問題 典礼問題

2012 新潟大学 2 03

典礼問題について、以下の語句を用いて100字以内で説明せよ。語句は何度用いてもかまわない。

ローマ教皇 清朝皇帝 キリスト教布教禁止

解答例 イエズス会が孔子崇拝・祖先祭祀などを認めたことを他派が訴えると、ローマ教皇はイエズス会の布教方法を異端とした。そこで清朝皇帝の康熙帝はイエズス会以外の布教を禁じ、雍正帝はキリスト教布教禁止とした。

近世

中央アジア

問題 清朝と東トルキスタン

1995 東京大学 2 A

アジアでは、国家と地域の関係には時代によってさまざまな形があった。地域支配のあり方に関連する、以下の設問(A)~(C)に答えよ。解答は設問ごとに行を改め、冒頭に(A)~(C)の符号を付して記せ。

(A) 18世紀中期以降の東トルキスタンは、モンゴル・チベットなどとともに、清朝の間接的統治を受けていた。これらの地域を統括していた中央官庁の名称を記せ。次に改行して、当時の東トルキスタンの民族的・宗教的特徴、およびこの地域が清朝統治下に入った事情を、90字以内で記せ。

解答例 理藩院

タリム盆地ではトルコ系イスラーム教徒が中心で。天山山脈北方ではモンゴル系のチベット仏教徒も存在した。この地を支配したジュンガル部が乾隆帝によって征服されたことで清朝統治下に入った。(89字)

問題 イスラム教の成立

1999 岡山大学 3

イスラム教の成立について、次の語をすべて用いて説明しなさい。
ムハンマド（マホメット） コーラン ヒジュラ（移住） カーバ神殿

解答例 7世紀ムハンマドは唯一神アッラーへの絶対帰依を説くイスラム教を創始した。メッカからヒジュラでメディナに移ると教団国家ウンマが成立し、メッカを征服してカーバ神殿をイスラム教の神殿とした。ムハンマドへの神の啓示は後にコーランに編纂された。

☒☒

問題 10C末までのアフガニスタンの情勢

2007 千葉大学 2 2

次に掲げる史料は、インドと中央アジアをむすぶ地域について、新羅の僧慧超が記したものの抜粋である。慧超はインドからの帰路、726-727年頃にこの地域を通過し、その見聞を書き残した。次ページの地図も参照しながら、この地域に関する以下の問いに答えなさい。なお、解答欄は適宜区切って使用すること。

〔史料〕

さらに謝■国より北へ七日行くと、犯引（バーミヤーン）国に達する。ここの王は胡で、他国に臣属していない。軍隊が強力なので、どの国も侵攻しようとはしない。（中略）この地は雪があり極めて寒く、たいてい山に依って住んでいる。王も豪族も庶民もおおいに三宝を敬っている。寺も多く僧も多く、大乘小乗の教えを行っている。（中略）

さらにこの犯引国より北へ二十日行くと、吐火羅（トカラ）国の王がいるまちに達する。（中略）現在大寔（タージー）の軍がそこに駐屯している。その王はおいたてられ、東方ひと月行程までまで逃げ、蒲特山（バダフシャーン）にいる。いま大寔の管轄下にある。（中略）国王も豪族も庶民もみなたいへんに三宝を敬っている。寺も多く僧も多い。小乗の教えを行っている。

出典：桑山正進編『慧超往五天竺国伝研究』（臨川書店）旧漢字を改め、適宜括弧内に語句を補うなどした。

（注）謝■：ガズナ（ガズニー）にあたる。 胡：イラン系民族をさす。

【設問】

問2 史料に仏教信仰が盛んな様子が描かれているが、他方でその状況が変わりつつあることも示唆されている。慧超の来訪時その社会に何が起きていたのか、そしてその後10世紀末までの間にこの地域がどのような変容を遂げるのか、下線部に注意しつつ説明しなさい。

解答例 問2 8世紀前半に、ウマイヤ朝期のイスラーム勢力がアフガニスタンに進出を開始していた。10世紀には中央アジアのサーマン朝から自立したトルコ系のマムルークが、アフガニスタンにガズナ朝を建て、この地域のイスラーム化が決定的となった。（110字）

問題 ウイグル滅亡と中央アジアの変化

2009 大阪大学 1 3

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

中国の歴史動向を捉えるにあたっては、二つの南北関係を考える必要がある。すなわち華北と華中・華南・との南北関係だけではなく、そうした華北～華南の地域と、その北方に位置する遊牧・狩猟民との南北関係をあわせ見なければならない。とりわけ10世紀以降、本拠地を保持したまま華北方面に勢力を及ぼしていく①遊牧・狩猟民が次第に台頭したことは、後者の南北関係にとって重要な画期となったが、他方でそれまで優勢であったトルコ系遊牧民は南方および②西方へ移動した。この移動は、その後の中央アジアや西アジアの政治・社会・文化に大きな影響を与えることになった。

傍線部②の移動を契機として、移動先となった中央アジアの言語と宗教は大きく変化した。現在の中央アジアの言語・宗教状況につながるそれらの変化がどのようなものだったか説明しなさい（80字程度）

解答例 トルコ系遊牧民の定住で、先住のイラン系住民もトルコ語の使用などトルコ化が進んだ。一方マニ教やゾロアスター教にかわってイスラーム教への改宗者が進みイスラーム化も進展した。

問題 イクター制

2007 立教大学/経済・観光・福祉 1

サラディンは新しく征服したでも、以前からイスラーム国家で一般化していたイクター制を採用した。この制度について1行でしるせ。

解答例 軍人・官僚に対して、君主への忠誠の代償に一定地域の徴税権を与える制度。

問題 啓典の民

1996 北海道大学 3 1

イスラーム教における『啓典の民』について30字程度で説明せよ。

解答例 ユダヤ教徒やキリスト教徒など、同一神の信仰者として信仰を容認した人々。（35字）

中世

西アジア

問題 イクター制

1996 北海道大学 3 5

セルジュク朝によって施行された「イクター制」について30字程度で説明せよ。

解答例 軍人や官僚に、奉仕の代償として土地の徴税権を与えた制度。

中世

西アジア

問題 イスラームの両聖都

2011 首都大学東京 3 02

イスラームの両聖都とは具体的にどの都市を指すのか、その名称を記しなさい。また、なぜ聖都と呼ばれるのか、その理由をそれぞれ50字以内で説明しなさい。

解答例 都市。メッカとメディナ

メッカはムハンマドの生地でイスラーム教誕生の地であり、イスラームの聖殿であるカーバ神殿が所在する。(49字)

メディナはヒジュラによってムハンマドがメッカより移住し、信仰共同体であるウンマが成立発展した。(47字)

中世

西アジア

問題 イスラーム神秘主義

2011 首都大学東京 3 03

イスラームの神秘主義(スーフィズム)とは何か。その内容と、それがイスラーム教普及に果たした役割について、70字以内で説明しなさい。

解答例 個人の内面における神との一体化をめざす信仰である。イスラームの民衆化と、アフリカ・インド・東南アジアなどへの普及に重要な役割を果たした。(68字)

問題 スーフイズム

1998 東京大学 2 5

ヨーロッパやアジアでは、キリスト教やイスラムの改革運動が政治や社会の動向に大きな影響を及ぼしてきた。これらの運動に関する以下の(A)~(C)の文章を読み、設問(1)~(7)に答えよ。設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(7)の番号を付して記せ。

(B) 西アジアでは、アッバース朝時代になると、イスラム諸学を身につけた知識人（ウラマー）は、コーランや伝承にもとづいて教義や儀礼を整え、神学や法学の高度な発達をもたらした。しかし都市や農村の民衆にとって、知識人が説く教義や儀礼はあまりにも形式的であり、しかも難解にすぎた。神（アッラー）はもっと身近に感じられるはずである、というのが彼らの偽らざる心境であった。

問(4) このような気運に促されて10世紀以降に流行したイスラム世界の宗教運動の名前を記せ。

問(5) また、その運動がのちに果たした役割を2行以内で説明せよ。

解答例 (4)スーフイズム

(5)教団を組織し、スーフィー聖者の奇跡の力を背景にアフリカ・インド・東南アジアなどへのイスラム教拡大に貢献した。(54字)

問題 イスラームの暦

2007 東京大学 2 1b

歴史上、人々はさまざまな暦を用いてきた。暦は支配権力や宗教などと密接に関連して、それらの地域的な広がりや反映することが多かった。また、いくつかの暦を併用する社会も少なくない。歴史上の暦に関する以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(1)西アジアにおける暦の歴史を概観すると、(a)古代メソポタミアや古代エジプトで暦の発達が見られ、のちにヨーロッパへ多大な影響を与えた。また、(b)7世紀にイスラーム教徒は独自の暦を作り出し、その暦は他の暦と併用されつつ広く用いられてきた。近代になって、西アジアの多くの地域には西暦も導入され、複数の暦が併存する状態となっている。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) イスラーム教徒独自の暦が、他の暦と併用されることが多かった最大の理由は何か。2行以内で説明しなさい。

解答例 イスラーム暦は純粹太陰暦で季節がずれるため、イスラーム世界が農業地域にも拡大すると、他の暦と併用する必要が生じた。(57字)

問題 シーア派について

2001 北海道大学 3 1

シーア派について、60字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 歴代のカリフの権威を承認するスンナ派に対し、アリーとその子孫のみをムスリムの指導者イマームとするのがシーア派である。

問題 ウラマーの役割

2009 東大オープン 2-2 2-a

知識人は、洋の東西を問わず、普遍的なものの代弁者として、聖なるものを理解してそれに献身したり、逆に聖なるものや現実世界を批判的に解釈することによって、社会の維持と変革に重要な役割を果たしてきた。以上の点を踏まえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(2) イスラーム世界では、すべてのムスリムは神の前で平等であるという考えから、一般の信徒と神とを仲介する聖職者は存在しない。しかしウラマーと呼ばれる人々が、他の宗教で一般に聖職者が果たすべき職務の一部を担うとともに、知識人の役割を果たしてきた。のちに、ヨーロッパ諸国がイスラーム世界に進出すると、ウラマーは民族運動でも重要な存在となった。以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) ウラマーがムスリム社会で果たしてきた役割について、2行以内で説明しなさい。

解答例 『コーラン』などの解釈を通じて政治や生活の指針となるイスラーム法を整備し、裁判官・教師・礼拝指導者となった。

問題 アッバース朝の税制

2011 東京学芸大学 2 07

アッバース朝は、租税に関するアラブ人の特権を廃した。これについて、その内容を60字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 アラブ人以外のムスリムも、人頭税のジズヤを免除され、アラブ人でも征服地に土地を所有すればハラージュが課せられた。(56字)

問題 シーア派とスンナ派の違い

2011 東京学芸大学 2 08

シーア派とそれに対抗するスンナ派との違いはどのような点にあるか。イスラーム教の中での両者の勢力の違いにもふれつつ、100字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 多数派のスンナ派が歴代のカリフをイスラーム共同体ウンマの指導者と認めるのに対して、少数派のシーア派は、4代カリフのアリーとその子孫のみを指導者イマームとして、アリー以前の正統カリフも否認している。（98字）

問題 イクター制

2011 北海道大学 1 8

イクター制について60字程度で説明しなさい。

解答例 軍人や官僚に対し、俸給の代わりに一定の土地の徴税権と管理権を与え、その見返りに軍役や王朝への忠誠を義務付けた制度である。

問題 シーア派とスンナ派の相違

2008 中央大学（経済2） 2

シーア派について、シーア派とスンナ派の基本的相違点を60字～70字以内で述べなさい。

解答例 スンナ派が4人の正統カリフとウマイヤ家の世襲カリフを認めるのに対し、シーア派はハーシム家のアリーとその子孫をイマームとして認める。（65字）

中世

西アジア

問題 イスラーム帝国の税制の変化

2013 首都大学東京 2 02

アッバース朝ではアラブ人の税制面での優遇廃止が確定したが、ジズヤとハラージュの語を用いて70字以内で具体的に税制の変化を説明しなさい。

解答例 ウマイヤ朝はアラブ人の人頭税ジズヤと地稅ハラージュを免除したがアッバース朝はムスリムのジズヤを免除し、アラブ人にもハラージュを課した。

中世

西アジア

問題 固有の学問と外来の学問の相違

2013 首都大学東京 2 04-1

イスラーム帝国下で栄えた学問は、固有の学問と外来の学問に分かれるが、具体的な学問の名称について挙げながら、固有の学問と外来の学問の違いについて80字以内で説明しなさい。

解答例 固有の学問は、アラビア語とコーランに基づく学問で、法学・神学などである。外来の学問は、征服地や隣接地域で発展した学問で、哲学・医学・数学・錬金術などである。(78字)

中世

西アジア

問題 バグダード

2010 千葉大学 1 2

以下の図を参考にしつつ、問いに答えなさい。

問1 この都市はある国家の都として8世紀に建設された。王朝名および都市名を記しなさい。

問2 この国家の繁栄を支えた経済的基盤はどのようなものだったか。図から読み取れる情報を参考に述べなさい。

解答例 1 アッバース朝 バグダード

2 ペルシア湾に至るティグリス川や運河の水運でインド洋の交易網と接続し、メソポタミア南部の重要都市クーファやバスラに至る道路網で南部の灌漑農業地域と結合するなど、交易が基盤であった。(90字)

問題 スンナ派とシーア派

2013 北海道大学 1 05

イスラームのスンナ派とシーア派の教義の基本的相違について90字程度で説明しなさい。

解答例 シーア派は第4代正統カリフのアリーとその子孫のみがウンマの指導者であるイマームの資格を持つと主張した。スンナ派はムハンマドの言行スンナを尊重し、歴代のカリフを正統な指導者と認めた。

問題 ウマイヤ朝とアッバース朝の税制の相違

2007 慶應義塾大学/商 2 3

初期の体制ではアラブ人支配層が特権を有し、被征服民はムスリムであっても差別されていた。やがて、(a)税制改革や非アラブ人ムスリムの官僚への登用などの方策がとられ、民族をこえてイスラームにもとづく体制がアッバース朝の時代までに成立した。

下線部(a)について、改革以前の税制と、改革によって成立した税制を、100字以内で対比させながら説明しなさい。なお、解答の際には、次の4つの用語をそれぞれ必ず1回は使用し、その用語の部分に下線を付しなさい。(ジズヤ、ハラージュ、非アラブ人ムスリム、アラブ人ムスリム)

解答例 改革以前はアラブ人ムスリムは免税特権を有し。非アラブ人ムスリムは他の非アラブ人同様の税を負担した。改革後はアラブ人の免税特権が廃止され、ムスリムはハラージュ、非ムスリムはジズヤも負担となった。☒☒ (98字)

問題 マムルーク

1996 北海道大学 3 4

マムルークとはいかなるものか。実例をあげて100字以内で説明せよ。

解答例 奴隷身分の兵士である。アッバース朝以降の王朝で、騎馬技術に優れたトルコ人などをマムルークとし、君主直属の軍団を形成した。インドの奴隷王朝のように、マムルーク軍団長が自ら王朝を建設することもあった。

問題 イル=ハン国におけるイスラーム教徒

2009 千葉大学 3 2

次に掲げる二つの史料は、マルコ・ポーロ及びイブン・バットゥータの旅行記の一部である。史料1は、マルコ・ポーロが元朝の統治に関して述べたものであり、史料2は、イブン・バットゥータによる、14世紀前半の泉州（ザイトゥーン）についての記述である。史料を読み、モンゴル帝国に関する以下の問いに答えなさい。なお、解答用紙に、適宜、設問の番号をふって答えること。

【史料1】

元来カーンはカタイ国の支配について正当ななんらの権利を持つ者でなく、したがって彼がその支配者となったのも全く武力によってのことにすぎなかった結果、カーンはカタイ人に全幅の信頼を置かず、この地の統治は一にこれをタルタル人・イスラーム教徒・キリスト教徒などといった自分の身近に仕える忠誠な人々のみに委任した。換言すれば、カタイに縁のない人々にカタイ国の統治をゆだねたわけであった。

出典：マルコ・ポーロ『東方見聞録1』愛宕松男訳，平凡社，1970年。

(注) カーン：ハン。カタイ：中国を指す。タルタル人：モンゴル人。

問1 史料1中のような、中央アジア・西アジア出身の者は元朝ではどのように呼ばれていたか、その用語を答えなさい。

問2 西アジアのモンゴル政権イル=ハン国におけるイスラーム教徒の地位を、史料1に見られる元朝の場合と比較して簡潔に説明しなさい。(100字以内)

解答例 問1 色目人

問2

イスラーム教徒は、元では、外来者としてモンゴルの中国統治に協力する存在であった。イル=ハン国では、イスラームを国教とし支配層も改宗したため、現地のイスラーム教徒は、統治に参加する存在となった。(96字)

問題 シャリーア

2011 東京学芸大学 2 02

ムハンマドの死後、9世紀ころになって、シャリーアと呼ばれるイスラーム法が整えられていく。このイスラーム法の特徴を、100字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 啓典であるコーランと、ムハンマドの言動スナを伝えるハディースを根拠とし、ウラマーと呼ばれる法学者が整備して成立した、ムスリムが守るべき包括的な規範である。ウラマーが解釈し、裁判官などとして運用した。(100字)

問題 イブン・シーナー

2013 首都大学東京 2 04-2

外来の学問に精通した当時の代表的なイスラーム知識人にイブン・シーナーとイブン・ルシュドがいる。どちらか一人をとりあげ、経歴や業績・後代への影響などについて100字以内で説明しなさい。

イブン・シーナー

解答例 イブン・シーナーは中央アジアのサーマーン朝で活躍した。アリストテレスを研究する一方、医学に精通し、『医学典範』を著した。『医学典範』はラテン語に翻訳され、サレルノ大学などで西欧の医学教科書となった。

問題 イブン・ルシュド

2013 首都大学東京 2 04-2

外来の学問に精通した当時の代表的なイスラーム知識人にイブン・シーナーとイブン・ルシュドがいる。どちらか一人をとりあげ、経歴や業績・後代への影響などについて100字以内で説明しなさい。

イブン・ルシュド

解答例 イブン・ルシュドはムワッヒド朝下のイベリア半島のコルドバで活躍した。医学研究の一方、アリストテレスの著作に注釈を施し、それはラテン語に翻訳されてヨーロッパ世界に伝わり、スコラ哲学の発展に寄与した。

問題 アッバース朝の成立

2004 埼玉大学 2

アッバース朝成立の経緯を次の語句を使って120字以内で論ぜよ。

アラブ人の特権、マワーリー、シーア派

解答例 ウマイヤ朝のアラブ人の特権重視に、非アラブ人イスラーム教徒のマワーリーの不満が高まった。また、アリーとその子孫がムスリムの指導者であるべきとするシーア派も、ウマイヤ朝に反発していた。アッバース家は両者の協力を得てウマイヤ朝を打倒した。

中世**欧州****問題 十字軍の発端**

2005 東京学芸大学 2

東ローマ（ビザンツ）帝国からはじめて小アジアの大部分を奪ったトルコ系王朝の名を記せ。またこのことが発端の一つとなって西ヨーロッパの人々が始めた戦争（遠征）の概略を、その発端を含めて、120字以内（句読点を含む）で述べよ。

解答例 セルジューク朝。セルジューク朝に圧迫された東ローマ帝国が教皇に支援を要請し、クレルモン宗教会議でウルバヌス2世が十字軍を提唱した。第一回十字軍はイェルサレムを占領し、イェルサレム王国を建国したが、以後の十字軍はいずれも失敗に終わった。

中世**南アジア****問題 奴隷王朝の名の由来**

1998 北海道大学 17

インドに侵入したゴール朝の勢力は13世紀初めにデリーで自立し、インド最初のイスラム国家である奴隷王朝を建てた。この王朝はなぜ奴隷王朝とよばれるのか、30字程度で簡潔に記せ。

解答例 建国者のアイバクが、奴隷身分のマムルークの出身だったから。

中世**南アジア****問題 東南アジアのイスラーム拡大**

2003 北海道大学 2

14世紀から16世紀にかけてのイスラーム世界について、東南アジアにおけるイスラーム世界の拡大について、90字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 14世紀にはスマトラ島北部でイスラームが受容され、15世紀初めにマレー半島のマラッカ王国がイスラームに改宗した。スーフィー商人の活動もあって16世紀にはジャワ島やスマトラ島など諸島部のイスラーム化が進んだ。

中世**中央アジア****問題 トルキスタンのイスラーム化**

2010 北海道大学 2 4

9～10世紀のトルキスタンのイスラーム化の過程について、政治状況を踏まえながら120字程度で説明しなさい。

解答例 9世紀後半に中央アジア西部でイラン系のサーマーン朝が成立し、流入するトルコ人のイスラーム化を開始した。10世紀半ばに中央アジア東部で成立したカラハン朝はイスラームに改宗した最初のトルコ系王朝で、支配地域のイスラーム化を推進した。

中世・近世**南アジア****問題 アウラングゼーブの統治**

2011 首都大学東京 3 04

アウラングゼーブによる諸政策がムガル帝国の支配体制の弱体化をまねいた理由について70字以内で説明しなさい。

解答例 イスラーム強硬策をとり、ジズヤを復活した。そのためヒンドゥー勢力や、シク教団などの離反をまねいた。また、領土拡大策は財政難の要因となった。(69字)

近世**西アジア****問題 カピチュレーション**

2008 津田塾大学国際 4-3 3-2

「カピチュレーション」について、簡単に説明しなさい。

解答例 オスマン帝国がヨーロッパ諸国に認めた居住や通商などの特権。

近世

西アジア

問題 サファヴィー朝

1996 北海道大学 3 6

16世紀半ばにイランを支配した王朝の名と、オスマン帝国との対立点を30字程度で記せ。

解答例 サファヴィー朝。スンナ派のオスマン帝国に対しシーア派を国教とした。

近世

西アジア

問題 オスマン帝国とサファヴィー朝の対立

2008 北海道大学 2 5

(ア)当時イランを支配していた王朝名、また(イ)その王朝とオスマン朝との対立の理由を簡単に記しなさい。
15.1cm×1行

解答例 (ア) サファヴィー朝。

(イ) シーア派を奉じたため、スンナ派のオスマン朝と対立した。(27字)

近世

西アジア

問題 オスマン帝国の異教徒処遇制度

2002 東京大学 2 6

次に述べるX、Y、Zは、19世紀以降まで数世紀にわたり存続したアジアの大王朝である。これらの王朝には、独自性と共通性がみられたが、それらに関し、以下の(1)～(12)の設問をよく読み、各設問に答えよ。

(B)各王朝は、被支配者の信仰や宗教や慣習について、時には融和策で、時には弾圧策で臨んだ。

問(6)Zには、異教徒処遇の制度があった。その通称を記し、特徴を2行(60字)以内で説明せよ。

解答例 ミット制。支配下の異民族に対し、信仰別の共同体を組織させ、信仰組織を通じた支配を行う一方、自治を容認した。(54字)

近世

西アジア

問題 オスマン帝国とマムルーク朝滅亡

2007 東京学芸大学 12

マムルーク朝を滅ぼした結果、オスマン朝のイスラーム世界における位置づけはどのようなものになったか、70字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 メッカとメディナの二つの聖地の管理権を支配下におさめ、マムルーク朝が擁立してきたカリフを廃したことで、スンナ派信徒の指導的立場となった。
(68字)

近世

西アジア

問題 カピチュレーション

2005 北海道大学 16

カピチュレーションについて、90字程度で説明しなさい

解答例 オスマン帝国が恩恵として友好国の商人などに与えた通商上の特権である。19世紀になると、ヨーロッパ列強によって、オスマン帝国に対する不平等条約締結や利権獲得の口実として利用された。

近世

欧州・西アジア

問題 オスマン帝国の異教徒支配の特徴

2009 埼玉大学 14

オスマン帝国の異教徒支配の特色を60字以内で述べよ。

解答例 支配下の異教徒に対してイスラーム教を強制せず、ミットと呼ばれる宗教別の共同体をつくらせて、その内部での自治を認めた。

近世

西アジア・南アジア

問題 ジャーギール制とティマール制

2002 東京大学 2 8

次に述べる X, Y, Z は, 19 世紀以降まで数世紀にわたり存続したアジアの大王朝である。これらの王朝には, 独自性と共通性がみられたが, それらに関し, 以下の(1)~(12)の設問をよく読み, 各設問に答えよ。

(C) 3 王朝には, それぞれ少数民族が広大な領域を支配するという共通性があった。

問(8) Y と Z には, それぞれジャーギール制, ティマール制と呼ばれる類似の制度がみられた。両者の共通の特徴を 2 行 (60 字) 以内で説明せよ。

解答例 支配層に属する軍人に土地の徴税権を与え, その収入で軍馬の保持と軍役を義務づけて軍の維持を図った。(48 字)

近世

南アジア

問題 アウラングゼーブ

2013 新潟大学 1 03

アウラングゼーブ帝がヒन्दゥー教徒など非イスラーム教徒に対してとった政策について 60 字程度で説明せよ。

解答例 厳格なムスリムの立場から, アクバル帝以来廃止されていた非ムスリムに対する人頭税ジズヤを復活するなど, 強硬政策をとった。

近世

南アジア

問題 ムガル帝国の宗教政策

2002 東京大学 2 5

次に述べる X, Y, Z は, 19 世紀以降まで数世紀にわたり存続したアジアの大王朝である。これらの王朝には, 独自性と共通性がみられたが, それらに関し, 以下の(1)~(12)の設問をよく読み, 各設問に答えよ。

(B) 各王朝は, 被支配者の信仰や宗教や慣習について, 時には融和策で, 時には弾圧策で臨んだ。

問(5) Y は, 16~17 世紀の間に宗教政策を大きく変えた。その変化を, 関係する二人の皇帝の名を用い, 3 行 (90 字) 以内で説明せよ。

解答例 16 世紀後半のアクバル帝は, ヒन्दゥー教に対して融和政策をとり, 人頭税のジズヤも廃止した。17 世紀のアウラングゼーブ帝は, スンニ派の強硬政策をとり, 異教徒に対するジズヤを復活した。(88 字)

問題 ムガル帝国建設までの動き

1996 北海道大学 37

バーブルの家柄と、ムガル帝国建設までの動きを100字以内で記せ。

解答例 バーブルはティムールの直系で、アフガニスタンを拠点にウズベク人によって滅亡したティムール帝国の再興とサマルカンド奪回を目指したが失敗し、イランのサファヴィー朝の支援を受けインドのロディー朝を滅ぼした。

問題 アクバルとアウラングゼブ

2011 東京学芸大学 212

アウラングゼブの統治はムガル朝に対するヒンドゥー教徒の反抗を招いた。その理由を、アクバルの政策と比較しつつ、100字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 アクバルはラージプートなどヒンドゥー勢力と融和政策をとり、ヒンドゥー教徒に対しても人頭税ジズヤを廃止した。アウラングゼブはスンナ派信仰に基づく強硬政策をとり、非ムスリムへのジズヤを復活した。（95字）

問題 マラッカ王国

2011 千葉大学 3 2

以下の文章は、1511年にポルトガルによって占領されるまで、東南アジアで栄えたある港市（王国）について述べたものである。これを読んで問いに答えなさい。なお、解答欄は設問ごとに区切って使用すること。

イスラーム世界と中国との関係を樹立した〔A〕は、東西海洋交易の中継港としての地位を確固たるものにした。また東西交易における香辛料の需要の増大は、スマトラをはじめジャワ、モルッカよりもたらされる香辛料を求めて〔A〕に來航する商人を増加させた。〔A〕は16世紀初めには10万人前後の人口を有する都市となっていたが、周辺にほとんど後背地をもたなかったこの港市は、食糧すら自給できず、米をアユタヤ、ペグー、ドゥマクなどから輸入した。商業立国の〔A〕にとって、対外関係を安定的に維持することは極めて重要であったのである。

出典：弘末雅士『東南アジアの建国神話』山川出版社、2003年。出題にあたり一部を書きあらためた。

問2 この港市がイスラーム世界および中国と結んだ関係について、それぞれ説明しなさい。説明の際、その関係がもたらした結果にもふれること。

解答例 中国の明の冊封を受け、鄭和の遠征隊に基地を提供した。その力を借りてアユタヤ朝から自立し、マジャパヒト王国の影響力をマラッカ海峡から排除した。また、明に朝貢し、東アジアの朝貢貿易網と接続した。一方でイスラーム教に改宗し、イスラーム法に基づく商業慣行を受容した。そのためイスラーム商人が到来し、インド洋の交易網とも接続した。
(160字)

問題 クローヴィスのアタナシウス派改宗

2013 東京大学 2 3b

国家と宗教の関わりについての、以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（ロ）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(3) メロヴィング朝フランク王国の急速な勢力拡大の背景には、その基礎を築いた王の改宗があったと考えられている。以下の(a)・(b)の問いに冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) このメロヴィング朝の王は、どのような宗教に改宗したのか、この王の名前とともに、2行以内で説明しなさい。

解答例 クローヴィスは、ローマ帝国でキリスト教の正統とされ、ローマ系住民の多くが信仰していたアタナシウス派に改宗した。(55字)

問題 ゲルマン移動

2011 東京学芸大学 1 03

紀元後4世紀頃には、匈奴の一派と考えられるフン族が「草原の道」を通じて西進し、この事件がローマ帝国滅亡（西ローマ滅亡）の遠因となった。

問 下線部は、具体的にどのような経緯をさしているのか、100字以内（句読点を含む）で答えよ。

解答例 フン族が東ゴートを服属させると、ゲルマン人の移動が始まり、西ゴートがドナウ川を越えた。ローマ帝国の東西分裂後は、西ローマに移動と建国が集し、ゲルマン人傭兵隊長オドアケルが西ローマ皇帝を廃位した。（97字）

問題 東ローマ帝国文化の特徴

1989 京都大学 3 c

次の問題(a),(b),(c)に、それぞれの制限字数以内で答えよ。

4世紀末のローマ帝国の東西分裂ののち、1000年以上にわたって存続した東ローマ（ビザンティン）帝国では、西ヨーロッパと異なる独自の文化が形成された。この文化の特色を120字以内で説明せよ。

解答例 ローマ法大全の編纂など、古典古代のギリシア・ローマ文化を保持する一方、ギリシア正教会を基盤としたキリスト教文化を発展させた。モザイクとドーム建築を特徴とするビザンツ様式の教会が建築され、聖母子像など、イコンと呼ばれる独自の宗教画が発達した。

問題 キリスト教会の分裂

2000 東京大学 3 5

地中海をとりまく地域を地中海世界とよべば、そこは古代オリエントの神々、そしてギリシア・ローマの神々の世界だった。そこから神は唯一であることを主張するユダヤ教が生まれ、やがてキリスト教・イスラム教という一神教が発展する。次ページの地図の①から④は地中海世界の宗教に関連する都市を示す。これらの都市に関する以下の設問(1)～(10)に答えよ。

問(5) ①は東ヨーロッパに広がったキリスト教のある教会の中心だった。この教会とローマ・カトリック教会の分裂の経緯について2行以内で記せ。

解答例 726年の聖像崇拝禁止令を機に対立が激化し、地方教会の支配と布教をめぐって争い、1054年に相互破門して分裂した。(57字)

問題 フン人

2012 新潟大学 3 01

5世紀以降のフン人の動向を60字以内で簡潔に記せ。

解答例 アッティラのもとでパンノニアに大帝国を形成し、西ローマ帝国に侵入したが、カタラウヌムの戦いで敗れ、帝国も瓦解した。(58字)

問題 フランク王国の存続理由

2004 北海道大学 1 3

フランク王国が他のゲルマン諸国と異なって長く存在した理由を60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 居住地を維持したまま建国し、建国者のクローヴィスがアタナシウス派に改宗したことでローマ教会との協力関係を確保したため。

古代・中世

欧州

問題 ローマ皇帝権

2013 福井大学 1 07

皇帝権には、一般に世界支配の理念が結びついている。これについて古代ローマおよび中世ヨーロッパの歴史を踏まえて説明しなさい（100字以内）

解答例 ローマ皇帝は地中海世界の諸民族を支配下に治め、キリスト教徒の保護者となった。帝国は東西に分裂し、西ローマ帝国は滅亡したが、800年フランク王国のカール大帝が西ローマ皇帝位を復興し、その権威を継承した。

古代・中世

欧州・東アジア

問題 中国の封建制とヨーロッパの封建制

1986 東京大学 3C

中国の「封建」はどのような点で中世ヨーロッパの封建制（フューダリズム）と相違するか。2行以内で説明せよ。

解答例 自由な個人間の双務契約であった中世ヨーロッパに対し、中国は宗族間の血縁秩序に基づく片務的な関係であった。

中世

西アジア

問題 イスラームのシリア・エジプト進出

2011 東京学芸大学 2 04

正統カリフ時代に、シリア・エジプトの征服が容易であった理由を、当該地域に居住していたキリスト教徒の信仰の特徴を踏まえて、簡潔に述べよ。

解答例 東ローマ帝国で異端とされ、弾圧された単性論派のキリスト教徒が多く、啓典の民として信仰を認めるイスラームの支配を容認した。（60字）

問題 10-12世紀ユーラシアの土地支配

2013 大阪大学 1

10世紀から12世紀にかけて、ユーラシア各地では、土地や農民の支配・経営に関して新たな状況が生まれていた。西欧と日本、さらには同時期の西アジアでは、どのような勢力により、どのような土地や農民の支配・経営が展開したかを述べなさい。解答には次の用語をすべて用いること（150字程度）

軍人　イクター制度　荘園　農奴

解答例 西欧では貴族や聖職者が裁判権を持つ領主として直営地と農民保有地からなる荘園を経営し、農民は移動の自由を持たない農奴として賦役や貢納を負担した。日本では国家の土地管理が後退し、貴族・寺社に加え武士が経営する私有地としての荘園が拡大した。西アジアでは軍人に軍役の代わりに分与地の管理権・徴税権を委ねるイクター制が普及した。

問題 農奴解放と地代変化

1997 北海道大学 3

封建社会が西ヨーロッパにおいて成立したのは、ほぼ9世紀から11世紀ごろにかけてのことである。貴族諸侯は土地を荘園として経営し、領主として生産者である農民を支配した。また彼らは相互に君主と家臣の関係を結び、封建的主従関係を形成した。いっぽう中世後期から近代にかけてのヨーロッパ各地においては、領主と農民の関係、あるいは農民と土地との関係は地域によって異なった変化を見せる。以上の点に関して下記の設問に答えなさい。

問2 13世紀頃からイギリスでは農民の農奴身分からの解放が進行し、農民に対する領主の支配権が徐々に弱まっていったが、この農奴解放の過程において一般には地代形態に変化がみられた。どのように変化したか、説明しなさい。（30字）

解答例 領主直営地での労働地代から、農民保有地での生産物地代へと変化した。

中世

欧州

問題 ピピンの寄進

2009 京大オープン 1-4 11

教皇に王位継承を認められたピピンは、教皇に対する返礼として何を行ったか。歴史的事実を30字以内で簡潔に説明せよ。

解答例 ランゴバルド王国からラヴェンナを奪い、教皇領として寄進した。

中世

欧州

問題 農奴と奴隷の相違

1997 北海道大学 3

封建社会が西ヨーロッパにおいて成立したのは、ほぼ9世紀から11世紀ごろにかけてのことである。貴族諸侯は土地を荘園として経営し、領主として生産者である農民を支配した。また彼らは相互に君主と家臣の関係を結び、封建的主従関係を形成した。いっぽう中世後期から近代にかけてのヨーロッパ各地においては、領主と農民の関係、あるいは農民と土地との関係は地域によって異なった変化を見せる。以上の点に関して下記の設問に答えなさい。

問1 封建社会成立期の農民は農奴と呼ばれる不自由な身分であった。この農奴の身分的特徴を古代の奴隷との相違に留意して説明しなさい。(60字)

解答例 資産と家族を所有することができた点で奴隷と異なるが、職業選択の自由や移動の自由はなく、領主裁判権に服した。

中世

欧州

問題 聖像禁止令

2001 明治大学/文 5B

聖像禁止令について60字以内で述べなさい

解答例 イスラーム教徒の批判を契機に東ローマ皇帝レオ3世が、教会支配の強化も狙って726年に発布した法令で、聖像画などを禁止した。

問題 8世紀のヨーロッパ世界

2009 東大オープン 1-2 1a

世界のグローバル化が進んでいく一方、地域協力の動きも盛んになっている。「地域」の定義は多岐に及ぶが、その多くは近代国家によって生み出された政治的構造を超えた概念を指している。地域協力とその枠組みとなる地域世界に関する次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) 2004年、EU(ヨーロッパ連合)は、東ヨーロッパなどの10カ国を新たな加盟国として加えた。EUの母体となった1952年のECSC、1958年のEECは、経済協力機構としての性格が強かったうえ、当時の(a)ヨーロッパにおける東西対立の構図を反映していたが、現在では(b)経済統合だけでなく、さらに政治的統合も視野に収めているほか、東西冷戦の帰結という国際情勢の変化を受けて、その動きは東方へ拡大している。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a)中世のヨーロッパでは、西ヨーロッパ世界とビザンツ世界が並立していた。この両世界が並立していく経緯を、8世紀について政治的・宗教的な観点から2行以内で説明しなさい。

解答例 ビザンツ皇帝の聖像禁止令に反発したローマ教会がフランク王国に接近し、カロリング朝成立を助けカール大帝に帝冠を与えた。

問題 カロリング朝の聖職者の役割

2009 東大オープン 2-2 1-a

知識人は、洋の東西を問わず、普遍的なものの代弁者として、聖なるものを理解してそれに献身したり、逆に聖なるものや現実世界を批判的に解釈することによって、社会の維持と変革に重要な役割を果たしてきた。以上の点を踏まえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) 中世ヨーロッパでは、主に(a)キリスト教の聖職者が知識人の役割を担い、国家統治や文化面などで重要な存在となった。やがて都市だけでなく、(b)農村にも教区教会が設置されると、聖職者は農民に対しても大きな影響力を持つことになった。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a)カロリング朝期のフランク王国において、聖職者が政治的・文化的に果たした役割について、2行以内で説明しなさい。

解答例 政治的には文書行政などで王権を支える官僚的役割を担い、文化的にはラテン語によるカロリング=ルネサンスを推進した。

中世

欧州

問題 中世西欧の封建制

2009 東京学芸大学 2 05

中世西ヨーロッパの領主層の間でみられた主従関係である封建制とは、どのような制度であったのか（句読点等を含む）60字以内で説明せよ。

解答例 君主は封土の授与と保護を臣下に与え、臣下は軍役と忠誠を担う制度である。双務的な契約関係として君臣関係が結ばれた。（56字）

中世

欧州

問題 聖像問題

2012 北海道大学 1 03

聖像問題がローマ=カトリック教会と726年に聖像禁止令を出したビザンツ皇帝レオン3世との対立をもたらした理由を60字程度で説明しなさい。

解答例 ローマ教会は、ゲルマン人に対し聖像画などを用いて布教を行っていたので、聖像の制作や崇拝を禁止する聖像禁止令に反対した。

中世

欧州

問題 カール戴冠

2012 新潟大学 3 01

800年にカールがローマ教皇の手によってローマ皇帝として戴冠した出来事の歴史的意義を記せ。

解答例 西ヨーロッパ世界が政治的・宗教的にビザンツ帝国から自立し、ローマ以来のラテン的・ゲルマン的・キリスト教的要素が融合した中世西ヨーロッパ世界が成立した。

中世

欧州

問題 カール戴冠とビザンツ

2011 北海道大学 2 9

カール戴冠の政治的・宗教的意義をビザンツ帝国との関係に留意しながら90字程度で説明しなさい。

解答例 政治的には西ローマ皇帝権の復活で、フランク王国がビザンツ帝国から自立した。宗教的にはローマ教会がフランク王国と提携してビザンツ帝国の従属から自立し、後の東西協会分裂の契機となった。

中世

欧州

問題 メロヴィング朝からカロリング朝への移行

2013 福井大学 1 05

メロヴィング朝からカロリング朝への王権の移行について、次の3つの単語を用いて説明しなさい。(100字以内)

トゥール・ポワティエ間の戦い、カール=マルテル、ピピン

解答例 宮宰職を世襲し王国の実権を握ったカロリング家のカール=マルテルは、イスラーム勢力をトゥール・ポワティエ間の戦いで破って威信を高めた。息子のピピンは教皇の支持を得てメロヴィング家の王を追放し王となった。

中世

欧州

問題 中世の農奴

2006 東大オープン 2-2 1

古来国王（皇帝）や領主は、さまざまな仕組みを制定して領域内の統治を進め、住民を支配した。このような支配・被支配の関係に関連する次の3つの設問に答えなさい。解答にあたっては、解答欄（口）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) 北フランスのロワール川とライン川に挟まれた地域に成立した所領は、古典荘園と呼ばれ、農民は強大な権力を持つ荘園領主の支配を受けていた。農民が負担すべき義務について4行以内で説明しなさい。

解答例 農民は、領主直営地での賦役や農民保有地での貢納を義務付けられ、教会に十分の一税を納めた。また領主裁判権に服し、土地移動の自由を持たず、領主保有の水車やパン焼きかまどなどの使用料を納め、結婚税や死亡税も徴収されて人格的支配を受けた。

問題 中央ユーラシアにおける諸勢力の変遷

2011 東大世界史テスト 1-2 1

歴史上、人類は様々な必要性から技術を発達させてきたが、技術は時として軍事に転用され、戦争のあり方を一変させ、歴史を動かす力となった。また逆に戦争が技術の発達を促すこともあった。技術の発達を一因とする戦争のあり方の変化や、それにとまなう歴史の変動について、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(ロ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を伏して記しなさい。

問(1)内陸ユーラシアの草原地帯の遊牧民は、前二千年紀ごろには馬に戦闘や荷運びで使う車両を牽引させていたが、その後馬の背に直接人間が乗る騎乗の技術を発達させた。この結果、幼少から乗馬訓練を積んだ遊牧民は優秀な騎馬兵となり、彼らが有能な指導者のもとにまとまると、圧倒的な軍事力を持つ軍団となって農耕民が定住する社会に進出した。5世紀の東アジア、西アジア、ヨーロッパにおける遊牧民の進出について4行以内で説明しなさい。

解答例 華北では五胡の侵入による抗争を北魏の太武帝が統一した。西アジアではエフタルがオアシスの道の西半を争ってササン朝を圧迫した。ヨーロッパではフン人がゲルマン人を圧迫しアッティラの下でドナウ中流域に建国したが、カタラウヌムの戦いに敗れ衰退した。

問題 ドイツの諸侯

2013 福井大学 1 07

ドイツの諸侯は皇帝を選挙するということによって、他の諸国民における豪族よりもより高い地位を獲得することになった

下線部について、この国の14世紀の歴史を踏まえて説明しなさい。(100字以内)

解答例 神聖ローマ皇帝カール4世は金印勅書を発布し、皇帝選挙の手続きを定め、選出権を持つ七選帝侯に国王に準ずる諸特権を認めた。特権は他の有力諸侯にも拡大し、ドイツの諸侯はその領域内への支配権力を強化した。

中世

欧州・西アジア

問題 大翻訳運動

2011 東京学芸大学 2 05

スペイン中部の都市トレドを中心に進められた文化的な事業で、西ヨーロッパの学問の発展に大きく寄与したものは何か。簡潔に述べよ。

解答例 アラビア語に翻訳されたギリシア・ローマの哲学や、医学・数学などイスラーム科学の文献を、ラテン語に翻訳する事業が行われた。(60字)

中世

欧州・西アジア

問題 12世紀ルネサンス

2011 慶應義塾大学/経済 1 07

ヨーロッパの「12世紀ルネサンス」に対するイスラーム圏の影響を、その内容、主な経由地を明確にして説明しなさい。(2行, 60~70程度)

解答例 イスラーム圏で継承・発展されたアリストテレス哲学や医学・錬金術などが、イベリア半島やシチリア島を経由して伝えられ、スコラ哲学や自然科学が発達した。

中世

欧州・西アジア

問題 セルジューク朝進出の影響

2012 新潟大学 1 03

セルジューク朝が、アナトリア・シリア・パレスチナにまで進出した結果、11世紀末に起こったできごとについて100字以内で説明せよ。解答にあたっては次の語句を全て用いること。語句は何度用いてもよい。

ビザンツ帝国 ウルバヌス2世 イエルサレム

解答例 セルジューク朝がビザンツ帝国を圧迫し、聖地イエルサレムを支配下に置くと、ビザンツ皇帝が西欧に救援要請を行った。教皇ウルバヌス2世がクレルモン宗教会議で提唱した十字軍により、イエルサレムが奪回された。

中世

欧州

問題 第一回十字軍の結果

2007 首都大学東京 26

実際に行われた第1回十字軍の結果について、30字以内で記しなさい。

解答例 聖地エルサレムを占領し、エルサレム王国を建国した。(27字)

中世

欧州

問題 14世紀ヨーロッパ農民の減少

2007 立教大学/現代心理他 1 B7

14世紀に農業人口が減少した原因を1行でしるせ。

解答例 気候が寒冷化したところに東方から伝播したペストが流行した。

中世

欧州

問題 三圃制普及の農村社会への影響

2009 北海道大学 33イ

三圃制の普及が農村社会に与えた影響を30字程度で説明しなさい。

解答例 農作業が共同で行われるようになり、農村共同体の形成を促した。(30字)

中世

欧州

問題 三圃制

2009 北海道大学 33ア

中世のアルプス以北のヨーロッパで普及していた農法について30字程度で説明しなさい。

解答例 耕地を秋耕地・春耕地・休耕地に分け、3年で一巡する三圃制。(29字)

中世

欧州

問題 三圃制

2004 東京学芸大学 1 6

三圃制農法とはどのようなものか、40字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 耕地を秋耕地・春耕地・休耕地に三分して輪作し、休耕地で家畜の放牧を行う農法。

中世

欧州

問題 叙任権闘争

2010 東京学芸大学 2 05

叙任権闘争とは何か。50字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 聖職者の叙任権をめぐる皇帝権と教皇権の対立である。教皇権がヴォルムス協約で勝利、その権威が上昇した。（50字）

中世

欧州

問題 都市の空気は自由にする

2009 東京学芸大学 2 07

「都市の空気は自由にする」という中世ドイツのことわざの意味を50字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 農奴が都市に流入して一定期間経ると、都市法が適用される都市民とみなされ、農奴身分から解放された。（48字）

問題 東方貿易

2009 東京大学 2 3a

人口集中地としての都市は、古来、一定地域の中心として人々の活動の重要な場であり続けてきた。それらの都市は、周囲の都市や農村との関係に応じて、都市ごとに異なる機能を果たしてきたが、ある特定の地域や時代に共通する外観や特徴を示す場合もある。以上の点をふまえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(ロ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

西ヨーロッパでは、11世紀ころから商業活動が活発化し、さびれていた古い都市が復活するとともに、新しい都市も生まれた。(a)地中海沿岸や北海・バルト海沿岸の都市のいくつかは、遠隔地交易によって莫大な富を蓄積し、経済的繁栄を享受することになった。(b)また、強い政治力を持ち独立した都市のなかには、その安全と利益を守るために、都市どうしで同盟を結ぶところも出てきた。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 地中海における遠隔地交易を代表する東方貿易について、2行以内で説明しなさい。

解答例 北イタリア都市がビザンツ帝国やイスラーム勢力と行った貿易で、毛織物や銀を輸出し、絹織物や香辛料などの奢侈品を輸入した。(59字)

問題 ロンバルディア同盟

2009 東京大学 2 3b

人口集中地としての都市は、古来、一定地域の中心として人々の活動の重要な場であり続けてきた。それらの都市は、周囲の都市や農村との関係に応じて、都市ごとに異なる機能を果たしてきたが、ある特定の地域や時代に共通する外観や特徴を示す場合もある。以上の点をふまえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(ロ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

西ヨーロッパでは、11世紀ころから商業活動が活発化し、さびれていた古い都市が復活するとともに、新しい都市も生まれた。(a)地中海沿岸や北海・バルト海沿岸の都市のいくつかは、遠隔地交易によって莫大な富を蓄積し、経済的繁栄を享受することになった。(b)また、強い政治力を持ち独立した都市のなかには、その安全と利益を守るために、都市どうしで同盟を結ぶところも出てきた。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b) 北イタリアに結成された都市同盟について、2行以内で説明しなさい。

解答例 神聖ローマ皇帝のイタリア政策に対抗するため、ミラノを盟主にロンバルディア同盟が結成され、自治権を守ろうとした。(55字)

問題 教区教会設立の背景

2009 東大オープン 2-2 1-b

知識人は、洋の東西を問わず、普遍的なものの代弁者として、聖なるものを理解してそれに献身したり、逆に聖なるものや現実世界を批判的に解釈することによって、社会の維持と変革に重要な役割を果たしてきた。以上の点を踏まえて、次の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄（口）を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)～(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) 中世ヨーロッパでは、主に(a)キリスト教の聖職者が知識人の役割を担い、国家統治や文化面などで重要な存在となった。やがて都市だけでなく、(b)農村にも教区教会が設置されると、聖職者は農民に対しても大きな影響力を持つことになった。下線部(a)・(b)に対応する以下の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(b)農村に教区教会が設立された経済的背景について、2行以内で説明しなさい。

解答例 三圃制と開放耕地制度の普及により共同農業の必要が高まり、集村化が促進されて村落共同体が形成されたことが背景となった。

問題 金印勅書の内容・影響

2012 首都大学東京 2 02

14世紀から15世紀にかけてヨーロッパでは、13世紀までに形作られた封建社会の秩序が大きな変容をとげた。この時期に、イギリス（イングランド）やフランスでは、国王を中心とする集権的な領域国家（王国）の形成が進行したが、神聖ローマ帝国のように大小のさまざまな領邦や自立的な都市の緩やかな集合体からなる政治システムが継続した地域もあった。

問 下線部について、神聖ローマ皇帝の選出について定めた1356年の帝国基本法典の名称を記し、その内容と、それが帝国全体に及ぼした影響について、60字以内で記しなさい。

解答例 金印勅書。聖俗7人の選帝侯による皇帝選出を定めた。領邦が分立する体制となり、皇帝による主権国家の形成が困難となった。（58字）

中世

欧州

問題 クレルモン宗教会議

2012 北海道大学 1 04

1095年のクレルモンの宗教会議で教皇ウルバヌス2世によって十字軍が提唱された理由を60字程度で説明しなさい。

解答例 セルジューク朝の小アジア進出に、ビザンツ皇帝から支援要請を受けた教皇が、聖地回復と叙任権闘争を優位に導くため提唱した。

中世

欧州

問題 普遍論争

2012 慶應義塾大学/経済 1 04

スコラ学の「普遍論争」とは何か。2つの対立する説の名称とそれぞれの主張者を1名挙げて説明しなさい。(60～70字程度)

解答例 神など普遍の観念の实在を主張する实在論と、普遍は名のみであるとする唯名論の対立。前者はアンセルムス、後者はアベラールが代表である。

中世

欧州

問題 ハンザ

2010 國學院大學 4 02

北ヨーロッパ商業圏を最初に支配したハンザについて、80字以内で説明しなさい

解答例 北ドイツ都市中心の同盟で、リューベックを盟主に北海・バルト海交易を行い、北欧や東欧など各地に商館を置いた。独自の貨幣と軍隊を持ち、デンマーク王国とも抗争した。(79字)

中世

欧州

問題 三圃制

2008 聖心女子大学文学 1 2

三圃制について、どのような方式か、簡潔に説明しなさい。

解答例 耕地を小麦の栽培をおこなう秋耕地、大麦などの栽培をおこなう春耕地、休耕地に三分して一年ごとの輪作を行い、休耕地と森林付近に設けられた共有地では豚などの家畜の放牧を組みあわせる農法である。

中世

欧州

問題 ハンザ同盟

2009 明治大学/商 5

ハンザ同盟について、3行以内で説明しなさい。

解答例 リューベックを盟主とした都市同盟で、独自の海軍を有し中世の北海・バルト海交易で独占的地位を有した。ノヴゴロド、ベルゲンなどに在外商館を設け、木材・穀物・毛織物などの日用品を扱った。(90字)

中世

欧州

問題 中世イタリア商人の活動

2011 北海道大学 1 7

13～14世紀のイタリア商人の交易活動の内容と意義を90字程度で説明しなさい。

解答例 毛織物や銀などを輸出し、東方から香辛料や絹織物などの奢侈品を輸入する東方貿易を行った。彼らの活躍によってイタリア諸都市が発展するとともに、西ヨーロッパの遠隔地商業の発展を促した。

中世

欧州

問題 叙任権闘争以後の教皇権と皇帝権の関係

2006 福井大学 2 3

叙任権闘争以後の教皇権と皇帝権の関係について、以下の語を用いて説明しなさい。(100字以内)

カノッサの屈辱, ヴォルムス協約, インノケンティウス 3 世

解答例 教皇グレゴリウス 7 世と対立し破門された皇帝ハインリヒ 4 世は、カノッサの屈辱で謝罪した。さらに第一回十字軍の成功で教皇権は上昇し、1122年のヴォルムス協約では教権を教皇、俗権を皇帝が保持することとなった。

中世

欧州

問題 十字軍運動の影響

2010 北海道大学 1 3

十字軍運動がヨーロッパ社会に与えた影響を120字程度で説明しなさい。

解答例 人・モノの移動と東方貿易の発展で商業の発展に貢献した。先進のイスラーム文化やビザンツ文化が流入し、文化が発展した。初期には教皇権の高揚をもたらしたが、最終的な失敗で教皇権が動揺し、また従軍した封建諸侯や騎士の没落は、王権の伸張につながった。

中世・近世

欧州

問題 イタリア戦争の背景

2003 東京大学 2

イタリア戦争はルネサンス期に半世紀以上にわたってくりひろげられた。この戦争の誘因となったイタリアの政治状況について2行以内で記せ。

解答例 イタリアは北部の都市共和国、中部のローマ教皇領、南部の両シチリア王国と分裂割拠し、相互に抗争を展開していた。(54字)

問題 ビザンツ帝国の衰亡とルネサンス

2009 慶應義塾大学/経済 14

ビザンツ帝国の衰亡とイタリア・ルネサンスの関係について、90字以内で述べなさい。

解答例 滅亡の前後から、ビザンツ帝国の学者がイタリアに移住し、フィレンツェを中心にギリシア語古典研究が盛んとなった。そのため人文主義が高揚し、イタリア・ルネサンスの発展をうながした。

問題 ルネサンスと宗教改革

1995 横浜市立大学

ヨーロッパのルネサンスについて以下の問に答えよ。

- (1) ルネサンスでは、それまでのキリスト教の教義体系に対して、ヒューマニティ（人間性）を旗印に、ギリシア・ローマの古典を見直すヒューマニズムの風潮が広がっていった。このような新たな風潮を生み出すこととなった社会生活上の特徴について、イタリアの例を引きながら100字以内で述べよ。
- (2) 火薬・羅針盤・活版印刷はルネサンスの3大発明と言われる。ヒューマニズムを基調とするルネサンスが、どうしてこのような科学的発見を生み出す基礎を築くにいたったかを80字以内で説明せよ。
- (3) 16世紀の宗教改革も近代社会を形成する上で大きな意義を担っている。宗教改革が近代の出発点とされる理由を、時代背景に留意しつつ120字以内で述べよ。

解答例 (1) 東方貿易の発展によって富を築いた都市貴族が存在し、文化の保護奨励の担い手となっていた。そして都市の繁栄の中で自由な気風が生まれ、教会の腐敗や貴族の放縦な生活を批判する精神も育まれた。

(2) ルネサンスは現世を肯定し個性を尊重し、宗教の束縛から精神を解放することによって理性に基づく合理的な思想や観察や実験を重んじ、自然を探求する精神を生み出した。

(3) 宗教改革は教会を国家権力の統制下におく主権国家の形成を促した。また信仰義認説は、信仰を個人と神の問題に還元し、近代の個人主義の源流となった。禁欲と勤勉を説き結果としての蓄財を肯定するカルヴァン派の説は、資本主義精神の源流となった。☒☒

近世

欧州

問題 ルネサンスと宗教改革

1995 横浜市立大学 2

ヨーロッパのルネサンスについて以下の問に答えよ。

(2)火薬・羅針盤・活版印刷はルネサンスの3大発明と言われる。ヒューマニズムを基調とするルネサンスが、どうしてこのような科学的発見を生み出す基礎を築くにいったか80字以内で説明せよ。

解答例 (2)ルネサンスは現世を肯定し個性を尊重し、宗教の束縛から精神を解放することによって理性に基づく合理的な思想や観察や実験を重んじ、自然を探求する精神を生み出した。

中世

中南米

問題 インカで用いられた記録法

2009 北海道大学 3 1イ

インカ帝国の統治制度で用いられた記録方法の特徴を30字程度で説明しなさい。

解答例 縄の結び方で意味や数量を示すキープが記録手段として用いられた。(31字)

中世

中南米

問題 インカ帝国の統治制度

2009 北海道大学 3 1ア

インカ帝国の統治制度を30字程度で説明しなさい。

解答例 全土に道路網と飛脚制度を設け、広域的な行政組織を作り上げた。(30字)

中世

欧州・東アジア

問題 東方見聞録の影響

2005 名古屋大学 2-2

モンゴル帝国の時代にヴェネツィアから大都にいたり、クビライに仕えた人物の名（ア）と、その人物の活動を記した書物の名（イ）を答えなさい。またその書物は、ヨーロッパ世界にどのような影響を与えたか説明しなさい。（60字以内）（ウ）

解答例 （ア）マルコ=ポーロ（イ）『世界の記述』

黄金の島ジパングなど、東方の富の情報が航海者の欲求を刺激し、航海事業の原動力となってインド航路の発達を促す一方、コロンブスのアメリカ大陸発見につながった。

中世・近世

欧州・東アジア・西アジア

問題 活版印刷術の歴史

2000 福井大学 1

下記の単語をすべて用いて活版印刷術の歴史について説明しなさい。

グーテンベルク、高麗、膠泥活字、イスラム世界、宋、15世紀
金属活字

解答例 活版印刷術は、まず東アジアにおいて宋代の中国で膠泥活字が、13世紀の高麗で金属活字が使用され、火薬や磁針などとともにイスラム世界を経由して西欧へと伝播し、15世紀にグーテンベルクによって実用化された。

近世

欧州

問題 ナントの勅令の内容

2009 北海道大学 27ア

ナントの勅令の内容を30字程度で説明しなさい。

解答例 ユグノーにカトリックと同等の権利を与え、信仰の自由を認めた。（30字）

近世

欧州

問題 ドイツ農民戦争とルター

2003 東京学芸大学 3

ドイツ農民戦争について、この農民一揆に対してルターはどのような態度をとったか、その理由とともに50字以内（句読点を含む）で答えよ。

解答例 当初は同情的であったが、社会改革を唱えるミュンツァーが台頭すると、領主側に立って弾圧を勧めた。

近世

欧州

問題 アウクスブルクの宗教和議

2008 京都大学 4 3

アウクスブルクの宗教和議の内容を、簡潔に説明せよ。（50字程度）

解答例 領邦にカトリックとルター派の選択権を認めたが、カルヴァン派は承認されず、個人の信仰の自由もなかった。

近世

欧州

問題 首長法・統一法

2008 新潟大学 4 3

イギリスにおける宗教改革にとって重要な意味を持った1534年の首長法と1559年の統一法について説明せよ。

解答例 首長法はイギリス国王を長とする国教会を成立させ、統一法はカトリックから国教会に復帰した法である。

近世

欧州

問題 カルヴァンの神権政治

2007 津田塾大学英文 2 2-2

メアリ 1 世が即位すると、多くのプロテスタントがジュネーヴに亡命した。

下線部について、次の問いに答えなさい。

問 当時のジュネーヴでは、どのような政治が行われていましたか。

解答例 市政を握ったカルヴァンのもと神権政治が行われた。

近世

欧州

問題 ルター主義

2006 福井大学 2- 6

九十五ヶ条の論題の内容に表れるルターの信仰の特色を述べなさい。(50字以内)

解答例 救いは教会の指導に従うことではなく、個人の信仰をもとに神が判断するとする信仰義認説が特色である。

近世

欧州

問題 ハンザと北イタリア都市の没落

2001 北海道大学 2 6

地中海を中心とする交易から大西洋を中心とする交易への変化に遭遇して、ハンザや北イタリアなどの大商人は衰退に向かった。交易ルートの変化に、ハンザや北イタリアの都市が対応できずに衰退した理由を60字程度で簡潔に述べよ。

解答例 大西洋貿易の中心となったネーデルラントが、ヨーロッパ域内貿易においてもハンザと北イタリア都市の商業圏を奪い中心となった。

近世

欧州

問題 ウェストファリア条約の意義

2010 立教大学/現代心理他

ウェストファリア条約の歴史的意味について、「皇帝」「主権国家」の2つの語を用いて60字以内でしるせ。

解答例 神聖ローマ帝国の領邦主権が認められ、皇帝権が有名無実化する一方、主権の不可侵も確認され、主権国家体制が確立した。

近世

欧州

問題 価格革命

2011 東京学芸大学 3 02

15世紀末のヨーロッパ人による「大航海時代」の始まりは、世界の一体化を進めるとともに、ヨーロッパ社会にも大きな変化をもたらした。

問 下線部について、どのような変化をもたらされたか。次の用語を用いて60字以内（句読点等を含む）で述べよ。

用語（銀山 物価 封建領主）

解答例 新大陸の銀山などから銀が大量に流入し物価が上昇した。そのため商工業は発展したが、固定地代に依拠した封建領主は没落した。（59字）

近世

欧州

問題 オランダの独立

2011 東京学芸大学 3 05

スペインはフェリペ2世の時代には、「太陽の沈まぬ国」として繁栄を誇った。しかし、彼の国内におけるカトリック政策は、ネーデルラントにおける反乱を引き起こした。

問 下線部について、その経緯と結果を60字以内（句読点等を含む）で述べよ。

解答例 懐柔政策で南部は脱落したが、新教徒中心の北部はユトレヒト同盟を結成して抗戦し、1609年の休戦条約で事実上独立した。（58字）

近世

欧州

問題 オランダ独立戦争

2012 北海道大学 1 06

16世紀後半、スペインはネーデルラントと対立しているが、その理由を60字程度で説明しなさい。

解答例 カルヴァン派が浸透したネーデルラントに対し、スペインがカトリック化政策を強行し、重税を課して自治権を奪おうとしたため。

近世

欧州

問題 オスマン帝国の侵攻とドイツの宗教改革

2008 北海道大学 2 4

オスマン朝のヨーロッパへの進出が、ドイツの宗教改革の展開に与えた影響を60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 皇帝カール5世はルター改革に反対だったが、オスマン朝の進出に対抗するため諸侯の協力を必要とし、ルター派との妥協を余儀なくされた。

近世

欧州

問題 スペインの没落

2002 北海道大学 1 7

フェリペ2世の時に最盛期を迎えたスペインであるがその繁栄は長くは続かず、アルマダの戦いで敗北すると急速に衰退に向かった。繁栄が長続きしなかった理由を60字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 制海権を失い、商工業の中心だったネーデルラントが独立した。そのため海外からの富の獲得が困難となり、未成熟な国内産業が残った。

近世

欧州

問題 価格革命

1996 北海道大学 2 3

新大陸の銀の流入はヨーロッパにも大きな影響を与えた。この銀の大量流入がヨーロッパにもたらした影響を70字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 物価が上昇する価格革命がおり、商工業は発展して市民層が台頭する一方、固定した貨幣地代に依拠した封建領主層に打撃を与えて、その没落を促した。

近世

欧州

問題 価格革命の影響

2002 東京学芸大学 1

南ドイツの豪商フッガー家の没落、ヨーロッパ諸国の物価の高騰、封建貴族の没落に関して、これらの現象の原因を、それぞれの因果関係がわかるように80字以内（句読点を含む）で説明せよ。

解答例 新大陸の銀が流入し、貨幣価値が下落する価格革命により物価が高騰した。そのため南ドイツの銀を背景とするフッガー家と、固定した貨幣地代に依拠した封建貴族が没落した。

近世

欧州

問題 ウェストファリア条約の意義

2010 首都大学東京 3 02

ネーデルラント連邦共和国の独立が国際的に認められた条約の名称と、その条約のもった歴史的意義を80字以内で記しなさい。

解答例 名称はウェストファリア条約。領邦主権が承認され、神聖ローマ帝国が有名無実化し、主権国家体制が確立した。ハプスブルク家に対してブルボン家が優位に立った。（75字）

近世

欧州

問題 アウクスブルクの宗教和議

2009 明治大学/国際日本学部 3

「アウクスブルクの宗教和議」について、3行以内で説明しなさい。

解答例 シュマルカルデン戦争後の1555年に成立した宗教和議で、神聖ローマ皇帝がドイツの領邦君主にカトリックカルター派の宗教選択権を認めた。これによりドイツの領邦教会制が成立した。

近世

欧州

問題 三十年戦争のドイツへの影響

2009 北海道大学 3 4

三十年戦争がドイツ国内に与えた歴史的影響を90字程度で説明しなさい。

解答例 ウェストファリア条約により、各領邦にほぼ完全な主権が認められた結果、神聖ローマ帝国は事実上崩壊し、ハプスブルク家の勢力が後退した。また、戦場となったドイツは人口が激減して停滞した。(90字)

近世

欧州

問題 価格革命の影響

2011 北海道大学 3 3

価格革命がヨーロッパ社会に与えた影響を90字程度で説明しなさい。

解答例 物価の上昇により商工業が活発化する一方、貨幣価値の下落により固定地代に依拠する封建領主層の没落が加速した。東欧では人口が増加した西欧都市に穀物を供給するため、農場領主制が普及した。

近世

欧州

問題 アウクスブルク和議後の神聖ローマ

2003 東京学芸大学 3

アウクスブルクの和議のあとの帝国の状況について、17世紀前半までを展望しながら100字以内（句読点を含む）で述べよ。

解答例 各領邦は、領邦教会制の下で帝国からの自立傾向を強めつつ、新旧両派に分かれて対立した。1618年に三十年戦争が起こり、戦場となったドイツ地域は荒廃したが、1648年のウェストファリア条約で領邦の主権が確立した。

近世

欧州

問題 カルヴァン派とその意義

2008 新潟大学 4 2

カルヴァン派はどのような人々に支持され、また歴史的にどのような意味を持ったのか、あわせて100字以内で説明せよ。

解答例 カルヴァン派は、予定説に基づいて営利活動や蓄財を肯定したため西ヨーロッパの商工業者に広く普及して支持された。その禁欲と勤労を尊ぶ倫理観は、西ヨーロッパの資本主義の発展にも貢献することとなった。

近世

欧州

問題 イベリア国家の新教徒弾圧

2010 東京学芸大学 3 03

プレヴェザの戦いで地中海の制海権を握ったオスマン帝国であったが、1571年には逆にレパントの海戦に敗北する。この海戦で勝利したイベリア半島の国家の国王が行った新教徒弾圧は、どのような問題を惹き起こしたかを、国王名を明記しながら100字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 スペインのフェリペ2世は、ゴイセンと称されたカルヴァン派が商工業者に浸透していたネーデルラントに重税を課し、自治権を制限した。新教徒と地方貴族は反発し、オラニエ公ウィレムを中心に独立戦争を開始した。（99字）

近世

欧州

問題 ルターの主張と宗教改革での役割

2012 首都大学東京 2 06

ルターについて、その主張とドイツの宗教改革において果たした役割を100字以内で記しなさい。

解答例 95か条の論題で贖宥状を批判し、宗教改革を開始した。信仰義認説で教皇と教会の権威を否定し、新約聖書をドイツ語に翻訳した。ドイツ農民戦争で領主側に立ち、ドイツの宗教改革を領主層が主導する結果をもたらした。(100字)

近世

欧州

問題 価格革命とその影響

2007 中央大学/経済 1

価格革命が当時のヨーロッパ経済に与えた影響を100字以上120字以内で述べなさい。

解答例 貨幣地代を納める農民の地位向上に伴い、固定地代に依存する封建領主の没落が進む一方、ブルジョワジーが台頭して都市の経済発展が進んだ。東西ヨーロッパの穀物価格の差が広がったことから、東欧の穀物をオランダ商人が輸入する国際分業体制が形成された。(119字)

中世

欧州

問題 近代歴史学

2013 福井大学 1 01

ランケは近代歴史学の創始者と言われる。近代歴史学とはどのような歴史学か、その方法的特徴について説明しなさい。(50字以内)

解答例 原典・史料の厳密な批判・分析を通して、実証的・科学的な歴史叙述を行おうとする歴史学。

近世

欧州

問題 メアリ1世のカトリック復活

2007 津田塾大学英文 2 2-1

メアリ1世が即位すると、多くのプロテスタントがジュネーヴに亡命した。

下線部について、次の問いに答えなさい。

問 プロテスタントが多く亡命することになったのは、なぜですか。

解答例 カトリックのメアリ1世がプロテスタントを迫害したから。

近世

欧州

問題 マニファクチュアの特徴

2007 慶應義塾大学/商 4 2-1

マニファクチュアの特徴を30字以内で説明しなさい。

解答例 工場における分業体制のもと、手工業で製品を生産する仕組み。(29字)

近世

欧州

問題 責任内閣制

2007 明治大学/法 1

議会主権の考え方に基づいてイギリスの政治は議会中心となったが、その後確立された「責任内閣制」とはどのような制度か、30字以内で説明しなさい。

解答例 内閣が、国王ではなく議会の信任に基づき維持される制度。(27字)

近世

欧州

問題 ナントの勅令廃止

2009 北海道大学 27イ

ナントの勅令の廃止がフランスの経済に打撃を与えた理由を30字程度で説明しなさい。

解答例 商工業に携わる多くのユグノーが、迫害を避けて国外に亡命した。(30字)

近世

欧州

問題ピューリタン革命の契機

2009 京大オープン 2-4 12

ピューリタン革命が始まった背景には、1640年の国王チャールズ1世による短期議会の招集がある。この議会在招集された事情について簡潔に説明せよ。

解答例 スコットランドの反乱を鎮圧する戦費を調達するため。

近世

欧州

問題ジェームズ1世の宗教政策

2007 津田塾大学英文 4 2A

メアリ1世が即位すると、多くのプロテスタントがジュネーヴに亡命した。

下線部について、次の問いに答えなさい。

問 当時のジュネーヴでは、どのような政治が行われていましたか。

解答例 国王ジェームズ1世が、イギリス国教会との結びつきを強め、ピューリタンを圧迫した。

近世

欧州

問題 航海法

2007 首都大学東京 3 5

英蘭戦争の直接のきっかけになったイギリスの法の名称を記しなさい。また、その内容を50字以内で述べなさい。

解答例 航海法。

オランダの中継貿易を排除するため、イギリスへの商品輸出を原産地かイギリスの商船に限定した。(45字)

近世

欧州

問題 ピューリタンのアメリカ植民の背景

2008 聖心女子大学文学 2 3-3

ピルグリムファーザーズがプリマスに入植するきっかけになったイギリス本国での宗教的対立について、どのような対立があったのか簡潔に説明しなさい。

解答例 国王ジェームズ1世の国教強制に対し、カルヴァン主義急進派のピューリタンが国教会からの分離を主張した。

近世

欧州

問題 航海法

2008 聖心女子大学文学 2 3-5

航海法の内容を簡単に説明しなさい。

解答例 イギリスに入港する船舶を、イギリスと交易相手国に限ることで、オランダなどの中継貿易を排除した。

近世

欧州

問題 ナントの勅令の廃止

2008 聖心女子大学文学 2 3-6

ルイ14世の宗教政策を簡単に説明しなさい。

解答例 1685年にナントの勅令を廃止してカトリックを重視する一方、王権神授説で国内の教会を支配下に置いた。

近世

欧州

問題 三十年戦争後のドイツ

2007 首都大学東京 3 3

三十年戦争によって諸国のその後は左右された。ドイツはどのような状況におかれたか、18世紀初頭まで視野に入れて、60字以内で述べなさい。

解答例 領邦主権が承認され、神聖ローマ帝国は有名無実化した。ドイツは戦場となって荒廃したが、オーストリア、プロイセンが台頭した。(60字)

近世

欧州

問題 トーリー党とホイッグ党

2008 立教大学/経済・観光・福祉 2 C1

トーリー党とホイッグ党の宗教面、経済面での政策的立場の違いについて2行でしるせ。

解答例 トーリー党は大商人・地主の国教徒が多く保護貿易を支持し、ホイッグ党は産業資本家の非国教徒が多く、自由貿易を支持した。

近世

欧州

問題 アイルランド農民の貧困・差別の原因

2009 北海道大学 3 5

アイルランド農民は17世紀に始まる新たな貧困と差別に苦しむようになった。その原因を60字程度で説明しなさい。

解答例 クロムウェルの侵攻後、土地を没収され、イギリスの不在地主のもとで小作人となり、またカトリック教徒であるために差別された。(60字)

近世

欧州

問題 ピューリタン革命

2001 北海道大学 1 3

イギリスは、現代にいたるまで王(女王)を戴いている国家であるが、ピューリタン革命の結果、1649年から1660年の期間は共和政であった。ピューリタン革命にいたった政治的要因を60字程度で簡潔に述べよ。

解答例 王権神授説を唱える国王と、権利の請願により課税協賛権と法の支配を主張する議会在主権をめぐる対立し、国王が議会を停止した。

近世

欧州

問題 イギリス宗教改革

2009 京大オープン 1-4 19

ヘンリ8世の死後即位したエドワード6世とメアリ1世の時代における教義・宗派上の変遷について60字以内で簡潔に記せ。

解答例 エドワード6世時代にカルヴァン派の教義が国教会に導入されたが、メアリ1世時代にカトリックに復帰した。

近世

欧州

問題 クロムウェルのアイルランド征服

2013 北海道大学 3 02

護国卿となったクロムウェルはアイルランドの征服に着手するが、その理由を60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 アイルランドはカトリック系住民が多くピューリタンと敵対したうえに、王党派が自治を約束したため、その拠点となっていた。

近世

欧州

問題 フロンドの乱

2013 北海道大学 3 03

王権に対して高等法院を拠点として発生したフロンドの乱について、この内戦がもたらした歴史的影響を60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 王権の強化に対する反乱が鎮圧され、高等法院も弱体化した結果、王権の司法に対する支配も強まり、絶対王政の最盛期を迎えた。

近世

欧州

問題 ユトレヒト条約

2002 北海道大学 1 8

スペイン継承戦争の結果結ばれた条約名を答え、その内容を60字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 ユトレヒト条約。フェリペ5世の即位が承認されたが、フランスとの不合同が条件とされ、ジブラルタルや新大陸の一部がイギリスに割譲された。

近世

欧州

問題 プロイセン王国成立の背景

1999 北海道大学 4 2

1701年のプロイセン王国成立の背景を60字程度で説明せよ。

解答例 1618年にブランデンブルク選帝侯がプロイセン公国を併合し、スペイン継承戦争で神聖ローマ皇帝を支援したことで王号を許された。

近世

欧州

問題 ポーランドの選挙王制

東京学芸大学

普墺露三国によって行われた隣国に対する侵略行為は、この国をヨーロッパの地図から消滅させたが、この侵略を受ける前のこの国の政治的特徴について、75字以内で説明しなさい。

解答例 選挙王制のもと、シュラフタと呼ばれる貴族層が台頭し、分権化が進行した。シュラフタによる議会では全会一致が原則とされたため、政治的混乱が続いていた。(73字)

近世

欧州

問題 エリザベス1世の政治的功績

2009 成城大学社会 2 問5

16世紀前半から17世紀はじめは、エリザベス1世の統治の時代であった。彼女の政治的功績について、80字以内で説明せよ。ただし、句読点は1字とせよ。

解答例 統一法を定めイギリス国教会を確立させ、アルマダ海戦でスペインを撃破した。イギリス東インド会社に特権を認めるなど貿易振興を図り、貧民対策に救貧法を定めた。(76字)

近世

欧州

問題 イギリス毛織物工業

2000 北海道大学 4

以下は18世紀イギリスの海外貿易に関する概念図である。これを参考に下記の問いに答えよ。

Iはヨーロッパ大陸向けのイギリス産毛織物であり、この工業製品はイギリス産品として当時最も重要な輸出品目である。16世紀以降のイギリスの毛織物工業の発展について、その生産様式、原料の調達方法を中心に100字程度で説明せよ。そのさい中世ギルドにおける生産の特徴と対比すること。

解答例 イギリスの地方地主であるジェントリが、囲い込みで確保した土地などで羊を放牧し、原料を調達した。工房で職人が生産した中世ギルドに対し、ジェントリは労働者を雇用し、分業で生産する工場制手工業を行った。

近世

欧州

問題 啓蒙専制君主

2006 東京学芸大学 3

フリードリヒ2世、ヨーゼフ2世、エカチェリーナ2世の三者は共通する政治を行ったが、その特徴とその政策の狙いを100字以内（句読点等を含む）で説明せよ。

解答例 産業の発展が遅れ、封建勢力が残存した中東欧地域において、西欧の絶対王政を批判した啓蒙思想を上からの改革に利用し、産業の振興と行政機構の整備による君主専制体制構築をめざす啓蒙専制の改革を行った。

近世

欧州

問題 ナント勅令廃止の影響

2007 東京外国語大学 2

この寛容令（ナント勅令）の廃止がフランスおよび他のヨーロッパ諸国に及ぼした経済的影響について、100字以内で説明しなさい。その際、以下の語句を必ず使用し、用いた箇所すべてに下線を引きなさい。（15点）

ユグノー 商工業者 国内産業 産業の発展

解答例 フランスのユグノーはイギリス、オランダ、プロイセンなどプロテスタント諸国へ亡命した。ユグノーの多くは商工業者であり、フランスの国内産業は停滞した。一方ユグノーを受容した諸国では産業の発展につながった。（100字）

近世

欧州

問題 七年戦争

2007 鳥根県立大学 1 2

七年戦争について、下記の語句を用いて、100字以内で説明しなさい。

フランス プロイセン 植民地争奪戦 イギリス
シュレジエン領有 オーストリア

解答例 シュレジエン領有をめぐるオーストリアとプロイセンの対立で始まった。フランスはオーストリアと外交革命で同盟し、イギリスはプロイセンを支持し、両国はインドと北米で植民地争奪戦を戦って、イギリスが勝利した。

近世

欧州

問題 スペインの外交政策の転換

2008 北海道大学 2 6

スペインが大西洋方面に外交政策の重心を移した理由を90字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 新大陸の鉱山開発で新大陸産銀への依存が強まった。フィリピン植民地を拠点に銀と交換した中国の物産を大西洋経由でスペインに運ぶ交易も始まり、ポルトガルを併合してその海外植民地も併せた。

近世

欧州・北米

問題 ピルグリムファーザーズ

1998 北海道大学 3

ニューイングランド植民地は主に「メイフラワー号」に乗ってやってきた清教徒によって開拓が行われた。この植民を促した当時のイギリスの事情について、簡潔に説明せよ。

解答例 ジェームズ1世が国教を強制しようとしたのに対し、カルヴァン主義者の強硬派であったピルグリム=ファーザーズは国教会からの分離を主張した。

近世・近代

欧州

問題 ロシア皇帝の治世と農奴制

1997 北海道大学 3

封建社会が西ヨーロッパにおいて成立したのは、ほぼ9世紀から11世紀ごろにかけてのことである。貴族諸侯は土地を荘園として経営し、領主として生産者である農民を支配した。また彼らは相互に君主と家臣の関係を結び、封建的主従関係を形成した。いっぽう中世後期から近代にかけてのヨーロッパ各地においては、領主と農民の関係、あるいは農民と土地との関係は地域によって異なった変化を見せる。以上の点に関して下記の設問に答えなさい。

問5 16世紀から19世紀後半にかけてのロシアにおける領主=農民関係に注意しながら、以下にあげる皇帝の治世の統治の特徴を100字以内で説明しなさい。

イヴァン4世, ピョートル1世, アレクサンドル2世

解答例 イヴァン4世は専制体制を確立し、農民の移動を禁じて農奴制を強化した。ピョートル1世は西欧化政策のため人頭税を導入し、農民の税負担を重くした。アレクサンドル2世は近代化のため、農奴制を廃止した。

問題 トマス=モアが批判する歴史的出来事

2011 埼玉大学 3

次の文章は、1551年に出版されたトマス=モア『ユートピア』の一節である。ここで批判されている歴史的出来事について、文章の内容を踏まえながら、100字以内で説明せよ。

「けれども、こうしたことだけが人をして盗みに走らせる理由ではありません。あなたがたイギリス人にしかあてはまらないと思われる特別な理由が他にもあるのです。」

「それは何ですか」と枢機卿はたずねました。

「枢機卿、他でもありません。この国の羊です」と私は答えました。

「羊は、以前はいつも非常におとなしく、とても小食だったのですが、いまでは非常に大食で乱暴になり、人閉までも食らうようになったのです。耕地や家屋や町をすっかり破壊し、むさぼり食っているのです。この王国で最良質の、したがって高価な羊毛ができる地方ではどこでも、その土地の貴族やジェントルマン、いや彼らばかりでなく聖職者であるはずのあの修道院長までもが、先代の人たちが得てきた年収入や利益では満足できず、また役立つことは何もせず、いやむしろ公共の福祉を害しながら、安楽な生活を送ることに飽き足らなくなっているのです。

す。

※史料は分かり易くするため翻訳に際して原文の一部を意識している。

解答例 貴族・ジェントルマン・聖職者などの地主が羊毛生産を増大させるため、牧羊を目的に耕地・共有地を牧場に転換する囲い込みを進めた。結果、毛織物業が国民産業に成長したが、失地農が貧民化して社会不安が増大した。

問題 イギリスの北アメリカへの進出

2013 首都大学東京 3 05

17世紀におけるイギリスの北アメリカへの進出過程について、以下の語句をすべて用いて80字以内で説明しなさい。使用した語句には下線を引くこと。

〔語句〕 ヴァージニア ニューイングランド ニューヨーク

解答例 最初の植民地として南部にヴァージニアが成立し、北部ではピューリタンによりニューイングランドが建設され、オランダのニューネーデルラントを奪ってニューヨークとした。
(80字)

中世

西アジア

問題 17世紀オランダの東南アジア貿易

2013 首都大学東京 3 03

17世紀のオランダの東南アジア貿易の展開過程を100字以内で説明しなさい。

解答例 オランダ東インド会社はジャワ島のバタヴィアに拠点を置いて香辛料貿易に参入した。丁香などの特産地であるモルッカ諸島に進出し、アンボイナ事件でイギリス勢力を駆逐する一方、ポルトガルからマラッカを奪った。(99字)

近世

欧州

問題 航海法制定の目的

2009 日本女子大学/文学 4 2E

E1849年の航海法の廃止

E この法律が1651年に制定されたときの目的について、30字以内で答えなさい。

解答例 商業上対立していたオランダの中継貿易を妨害しようとした。(28字)

近世

欧州

問題 ヴァスコ=ダ=ガマ

2000 東京学芸大学 3 04

ヴァスコ=ダ=ガマについて、国籍・カリカットへの来航経路・来航目的について50字以内で（句読点を含む）で述べよ。

解答例 ポルトガル人で、アフリカ南端の喜望峰を經由し、インド航路の確立と香辛料の獲得を目的に来航した。

近世

欧州

問題 航海法

2006 北海道大学 2 5

クロムウェルが1651年に発布した航海法（航海条例）について60字程度で説明しなさい。

解答例 オランダの中継貿易を排除するため、イギリスへの商品輸出をその商品の原産地の船舶か、イギリスの船舶に限定した法である。

近世

欧州・北米・中南米・南アジア

問題 アカプルコ貿易

2012 首都大学東京 3 03

マニラを一方の拠点にしたスペインの貿易について、60字以内で説明しなさい。

解答例 メキシコのアカプルコを一方の拠点に、太平洋をガレオン船で往復し、中国商人がもたらす絹・陶磁器などと新大陸の銀を交易した。（60字）

近世

欧州・中南米

問題 スペイン人征服者と銀山開発の労働力

2011 北海道大学 3 2

スペイン人の征服者は銀山開発のための労働力をどのように調達したのか。その歴史的変遷について90字程度で説明しなさい。

解答例 征服者はエンコミエンダ制の下で先住民であるインディオを労働力として酷使した。しかし、酷使や疫病によってその人口が減少すると、アフリカから黒人奴隷を輸入し、労働力不足を補った。

問題 大西洋三角貿易

2007 明治大学/商 5

18世紀初頭から19世紀初頭にかけて、イギリスが大西洋を舞台として展開した三角貿易について、3行以内で説明しなさい。

解答例 イギリスが綿織物などの日用品をアフリカへ供給し、代償にアフリカで得た黒人奴隷を中南米の砂糖きびプランテーションの労働力として供給し、そこで得た砂糖をイギリスへ持ち込む貿易のこと。(89字)

問題 西インド諸島地域とアンデス地域の人種構成

2005 慶應義塾大学/商 2

人種構成における西インド諸島地域とアンデス地域の違いとその理由を、60字以内で述べよ。

解答例 先住民と白人の混血が進んだアンデスに対し、西インド諸島は先住民がほぼ絶滅し、労働力として導入された黒人が多数を占める。

問題 スペインの新大陸支配

1996 東京大学 2 2

世界史における異文化の出会いについて、下記のA・Bを読み、設問(1)~(6)に答えよ。設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(6)の符号を付して記せ。

A.コロンブスは1492年にカリブ海に到達した。これがいわゆる「新大陸の発見」であるが、先住民の側からすれば、それはヨーロッパあるいはキリスト教文明の「発見」でもあった。次の文章は、コロンブスの航海を後援していたスペイン王室に向けて、彼が書き残した日誌の一部である。

奥地には王が居て、連れてきた男が手真似でいうところによれば、王はこの近辺の島々を領有しており、衣服をまとい、その自らの身体にたくさんの黄金を身につけているということでもあります。それで夜が明けたなら、集落の見つかるころまで行って、その王に会うなり、話をするなりしたいと考えております。彼らは利口なよい使用人になるに違いありません。彼らはどんな宗教も持っていないようなのであります。神の思し召しにかなうなら、この地を出発するときには、言葉を覚えさせるために、六人の者を陛下のもとへ連れていこうと考えております。

両陛下は、短期間に多数の民を我らの聖なる教えに改宗させることができましようし、広大な領土と、富と、これらすべての民を、スペインのものにしてしまうことができるものと考えます。と申しますのも、この地に莫大な量の黄金が産することは疑いもないことだからであります。

設問(1)下線部の「両陛下」とは具体的に誰と誰のことを指しているのか。その人名を記せ。

設問(2)この航海に見られるコロンブスの先住民へのまなざしの中に、新大陸にくり広げられたその後の悲劇がすでに暗示されている。この悲劇の実例として、16世紀前半にスペイン人が行ったことについて、3行以内で説明せよ。

解答例 古代アメリカ文明を征服し、入植者に土地と住民を委託するエンコミエンダ制によって先住民を酷使し、疫病の流行と相まって人口を激減させた。キリスト教の強制によって先住民文化を破壊した。(89字)

問題 アンボイナ事件

2007 首都大学東京 3 4

オランダは東南アジアの香辛料貿易を支配した。オランダによる香辛料貿易支配を決定づけた事件を、60字以内で説明しなさい。

解答例 オランダの商館員が、モルッカ諸島でイギリス商館員を虐殺するアンボイナ事件を起こし、この地域からイギリスの勢力を駆逐した。(60字)

近世

欧州・南アジア

問題 アンボイナ事件

2008 聖心女子大学文学 4 4

アンボイナ事件の経緯を簡単に説明しなさい。

解答例 イギリスとオランダが香辛料諸島のモルッカ諸島に商館を置いて競合する中、オランダ商館員がイギリス商館員を虐殺した。

近世

欧州・南アジア

問題 ポルトガルの交易活動

2011 東京学芸大学 3 01

ヴァスコ＝ダ＝ガマがインド西岸のカリカットに到着したことで、ポルトガルは、どのような貿易拠点を確保し、いかなる貿易を行うようになったか。次の用語を用いて、100字以内（句読点等を含む）で述べよ。

用語（ゴア マラッカ マカオ 香辛料 リスボン）

解答例 インドのゴア、マレー半島のマラッカを拠点として、ポルトガルの首都リスボンと結び、銀とアジアの香辛料の貿易をおこなった。また、中国のマカオと日本の平戸を拠点に中国の生糸と日本銀の中継貿易に参入した。（98字）

近世

欧州・北米・南アジア

問題 七年戦争期の英仏植民地抗争

2009 北海道大学 2 8

七年戦争期に、フランスはイギリスとの植民地をめぐる戦いに敗れた。この戦いを60字程度で説明しなさい。

解答例 北米ではフレンチ＝インディアン戦争、インドではベンガル地方でのプラッシーの戦いと南部でのカーナティック戦争であった。（58字）

問題 台湾支配の変遷

1999 東京大学 27

以下の(A)~(C)は15世紀~20世紀の経済史に関する問題である。これを読んで、設問(1)~(8)に答えよ。

(C)16世紀~19世紀の東アジアや東南アジアでは、様々な勢力によって交易の拠点が設けられ、それぞれ特色ある貿易が行われた。

地図上のb島(台湾)は17世紀に経済上、軍事上の要地として注目され、諸勢力の争奪的となった。17世紀にこの島を支配した三つの主要な勢力に言及しつつ、その勢力の交替の過程を3行以内(90字)で述べよ。

解答例 まずオランダが日中中継貿易の拠点として支配したが、復明を唱える鄭成功がオランダを迫放し、反清活動の拠点とした。しかし、三藩の乱を鎮圧した清朝によって1683年に征服された。(84字)

問題 ポルトガルの東アジア交易

2011 千葉大学 33

以下の文章は、1511年にポルトガルによって占領されるまで、東南アジアで栄えたある港市(王国)について述べたものである。これを読んで問いに答えなさい。なお、解答欄は設問ごとに区切って使用すること。

イスラーム世界と中国との関係を樹立した[A]は、東西海洋交易の中継港としての地位を確固たるものにした。また東西交易における香辛料の需要の増大は、スマトラをはじめジャワ、モルッカよりもたらされる香辛料を求めて[A]に來航する商人を増加させた。[A]は16世紀初めには10万人前後の人口を有する都市となっていたが、周辺にほとんど後背地をもたなかったこの港市は、食糧すら自給できず、米をアユタヤ、ペグー、ドゥマクなどから輸入した。商業立国の[A]にとって、対外関係を安定的に維持することは極めて重要であったのである。

出典：弘末雅士『東南アジアの建国神話』山川出版社、2003年。出題にあたり一部を書きあらためた。

問3 15世紀後半から16世紀にいたる、ポルトガルのアジア海域における活動について述べなさい。

解答例 1498年ヴァスコ=ダ=ガマがインドのカリカットに到達し、インド洋の香辛料貿易に参入し、その支配を図った。インドのゴアを占領して拠点とし、マラッカを占領してマラッカ海峡を押さえた。またディウ沖海戦でマムルーク朝に勝利し、紅海の封鎖を図るとともに、ペルシア湾の要衝ホルムズを占領してペルシア湾の封鎖も図った。しかし、ムスリム商人は東南アジアではスンダ海峡ルートを開拓して対抗し、オスマン帝国により紅海の封鎖も突破された。香辛料貿易の独占に失敗したポルトガルは、16世紀中葉になると南シナ海・東シナ海に進出し、明からマカオの居住権を獲得すると、マカオと日本の平戸を結ぶ日本銀と中国生糸の日中中継貿易に参入した。(300字)

近世

欧州・東アジア

問題 キリスト教布教の背景

2012 北海道大学 2 05

明末の中国でキリスト教の布教が進められるようになった経緯を、「プロテスタント」「ポルトガル」の2つの語句を用い、90字程度で説明しなさい。

解答例 ヨーロッパでプロテスタント勢力が拡大すると、イエズス会は対抗宗教改革の一環として海外布教を展開した。ポルトガルのアジア進出にともなって布教に乗り出し、中国にも宣教師が到来した。

近世

欧州・東アジア・南アジア

問題 17世紀前半のオランダの進出

2004 東大世界史テスト 2-2 C-7

17世紀前半におけるオランダのアジア進出の概要と、対立したヨーロッパの2国との関係について、4行以内で説明しなさい。

解答例 オランダはバタヴィアに拠点を置きモルッカ諸島の香辛料をめぐる先行のポルトガルや同時期に進出したイギリスと対立した。アンボイナ事件でイギリスを撤退させ、さらに台湾を占領してポルトガルのマカオと競争し、ついにその拠点マラッカを奪った。

近世

欧州・南アジア・北米

問題 七年戦争時の海外植民地戦争の影響

2000 北海道大学 4

以下は18世紀イギリスの海外貿易に関する概念図である。これを参考に下記の問いに答えよ。

フレンチ・インディアン戦争とプラッシーの戦いの結果は、その後のイギリスの経済発展に甚大な影響を与えたといえる。この影響について、上記概念図を参考に、植民地経営・海外市場の観点から、フランスとの関係を考慮に入れながら、100字程度で説明せよ。

解答例 勝利したイギリスは、新大陸ではミシシッピ以東ルイジアナとカナダをフランスから奪い、インドではベンガル地方の徴税権を得て植民地化を開始した。植民地経営の利益と広大な市場は、イギリスの産業革命を準備した。

近世・近代

欧州

問題 ルソーの政治思想

2009 立教大学/経済・観光・福祉 18

ルソーの政治思想の特徴について、1行でしるせ。

解答例 社会契約説に立って人民主権論を展開し、急進的な民主主義を主張した。(33字)

近世・近代

欧州

問題 三部会開催の理由

2009 津田塾大学国際 22

(あ)三部会の開催

この三部会がなぜ開催されたのかについて、簡単に述べなさい。

解答例 免税特権を有する聖職者・貴族が課税を凶った王に反発したから。(30字)

近世・近代

欧州

問題 権利章典と人権宣言の違い

1991 早稲田大学/法 4

イギリスの名誉革命は市民革命の先駆けとして、フランス革命とよく比較されるが、名誉革命の成果である「権利章典」はフランスの「人および市民の権利の宣言」とは性格を異にしている。二つの文書の基底にある考え方の相違を80字以内で解答せよ。

解答例 「権利章典」は、国家主権を王権ではなく議会在代表することを規定したものである。
「人および市民の権利の宣言」は、個人の自然権の確立をめざしたものである。

近世・近代

欧州・南アジア

問題 イギリス東インド会社

1997 北海道大学 16

イギリス東インド会社について、30字程度で簡潔に説明せよ。

解答例 ケープ以東の地の独占貿易権や植民地経営権を持つ特権会社であった。

近世・近代

欧州・東アジア・南アジア

問題 近世のヨーロッパ諸国の銀の獲得

2000 一橋大学 31

A 次の文章を読んで、問1、問2に答えなさい。

15世紀末に始まるヨーロッパ諸国のアジアへの進出は、主役とその形態を変化させながら、今日に及んでいる。初期の段階について考えると、彼らのアジア進出の目的は、当時のヨーロッパにおいて珍重されたアジアの物産を入手することにあつた。この時期、彼らはアジアの物産を買い、それをヨーロッパ市場で売りさばいて利益をあげたばかりではなく、アジア内の貿易にも参加して大きな利益を得ていた。

問1. 下線部分をよく読んで、16世紀から18世紀中頃にかけて、ヨーロッパ諸国はアジアの物産を買い付けるための貨幣をどのように得ていたのかを、金銀の産地や経由地を明示しつつ、説明しなさい。(65字以内)

解答例 南ドイツ産の銀を喜望峰経由で、新大陸産の銀を太平洋からマニラ経由で運び、一方日本産の銀をマカオや台湾経由で得ていた。

近代

欧州

問題 国民議会の成立

1989 京都大学 4

1789年に招集された身分制議会からどのようにして国民議会が生まれたか。その経緯を60字以内で述べよ。

解答例 身分別議決を主張する第一・第二身分と、個人別議決を主張する第三身分が対立したため、第三身分が国民議会の分離を宣言した。

近代

欧州

問題 ジャコバン政権の政策と影響

2008 高崎経済大学 3 04

恐怖政治として知られるジャコバン派政権期は、さまざまな急進的改革を通じて、革命がもっとも進展した時期とも考えられる。この政権下で行われた政策とその影響について、80字以上100字以内で述べなさい。ただし、句読点を字数に含む。

解答例 地代の無償廃止を行った。これにより自営農民が増加したが、土地を得た農民は保守化した。また最高価格令により物価を抑制しようとしたが、商工業者の反発を受けた。この両政策でジャコバン派への支持が縮小した。

近代

欧州

問題 ジャコバン政権

2013 東京学芸大学 4 05

フランス革命に関連して、1793年6月以降のロベスピエールを中心としたジャコバン派政権の政策の特徴を100字以内（句読点等を含む）で述べよ。

解答例 都市の民衆や農民の支持を得るため最高価格令の徹底や封建地代の無償廃止を行い、男性普通選挙のジャコバン憲法を制定した。革命暦の採用や理性崇拜の宗教も創始したが、公安委員会による独裁と恐怖政治を断行した。（100字）

近代

北米

問題 印紙法反対運動

2010 慶應義塾大学/経済 3 12-1

国王も植民地議会の同意なしに植民地の法律をつくることはできないのである。

上の文章は、『フランクリン自伝』の中の有名な一節である。下線部の主張の背景には、イギリス本国と植民地時代のアメリカとの間で起こった一連の出来事がある。このことについて具体的な例をあげて説明しなさい。

解答例 イギリス本国が印紙法を制定すると、アメリカ植民地は「代表なくして課税なし」と反対運動を展開し、印紙法を撤廃させた。

近代

北米

問題 代表なくして課税なし

2006 國學院大學 4

「代表なくして課税なし」のスローガンが主張する具体的な内容を、60字以内で説明しなさい。

解答例 印紙法に対し、植民地代表の議員がいない本国議会の決定による課税は、議会政治の原則に反すると反対した。

近代

北米

問題 アメリカ独立革命

2013 東京学芸大学 4 01

1765年の印紙法に反対したときの植民地の主張と、1776年のトマス=ペインの「コモンセンス」出版以降に植民地に高まった機運の違いを60字以内（句読点を含む）で述べよ。

解答例 印紙法時には本国の課税政策に植民地として反対するものであったが、「コモン=センス」出版以降は独立を要求する機運となった。（60字）

近代

欧州・北米

問題 独立戦争時のイギリスアメリカ対立

2005 北海道大学 4

独立戦争におけるイギリス本国とアメリカ植民地との対立点について60字程度で簡潔に説明しなさい。

解答例 七年戦争で財政が悪化した本国が、重商主義政策を強化して密貿易の取り締まりの強化や課税の強化を行ったため、植民地は反発した。